

# 旭川

ASAHIKAWA CITY  
MUNICIPAL TRENDS  
平成27年度旭川市勢要覧

2015



<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>

旭川市のホームページでは、市民の暮らしに密着した情報やイベント案内など、旭川市政に関する情報を発信しています。最新情報が満載です。お気軽にアクセスしてください。

## 主な内容

- 旭川市観光情報・イベント情報
- 旭川市の概要
- ライフサイクル別情報
- 市長室へようこそ
- 意見提出手続き(パブリックコメント)
- 広報誌
- 申請書・届出書ダウンロード
- まちづくり電子提案箱
- テレビ広報番組
- 議会中継
- 旭川市例規類集
- 市役所庁舎案内
- 関連リンク集
- シティプロモーション動画

## Internet Information

The City of Asahikawa has launched its own homepage on the worldwide web that provides up-to-date information including local events and topics relating to daily life. The website can be easily accessed from home or the office.



●発行:旭川市 ●編集:旭川市総合政策部広報広聴課 ●制作:株式会社電通北海道 ●印刷:○○○○○○○○



この市勢要覧は環境にやさしい植物性  
大豆油インクで印刷されています。

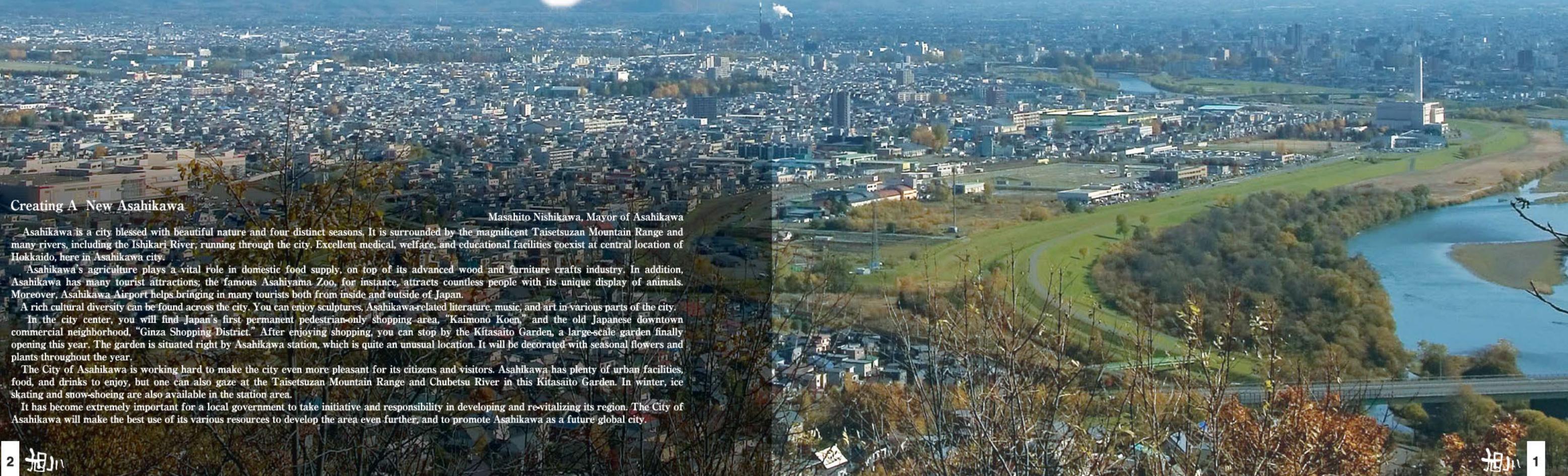
R100 この市勢要覧は再生紙を使用しています。  
無断での複写・転載を禁じます。

## CONTENTS

### 特集 ひびき合うまち

命に学ぶ 旭山動物園	5
都市と自然が解け合う駅 旭川駅舎	7
感性に触れる 旭川ゆかりの文化・芸術	9
自然が教えてくれた米づくり (農業者)高野 勝さん	11
培われた技術は地域の誇り (家具デザイナー)木村亮三さん	13
旭川の北海道遺産 (「旭橋を語る会」会員)中塚宏子さん	15
旭川八景	17
第7次旭川市総合計画	18
愛着と誇りを持ち、市民が活躍するまち	19
人のやさしさとやすらぎを実感するまち	23
人が行き交い、元気な経済が展開するまち	27
市民主体の健全で公正な自治の運営	31
旭川歴史散歩	33
旭川・近郊イラストマップ	35
議会	37
データで見る旭川	38
市民の木・花・鳥・虫/都市宣言/市民憲章	50

# まち 北の人 人が輝く 北の文化のかおる



### Creating A New Asahikawa

Masahito Nishikawa, Mayor of Asahikawa

Asahikawa is a city blessed with beautiful nature and four distinct seasons. It is surrounded by the magnificent Taisetsuzan Mountain Range and many rivers, including the Ishikari River, running through the city. Excellent medical, welfare, and educational facilities coexist at central location of Hokkaido, here in Asahikawa city.

Asahikawa's agriculture plays a vital role in domestic food supply, on top of its advanced wood and furniture crafts industry. In addition, Asahikawa has many tourist attractions; the famous Asahiyama Zoo, for instance, attracts countless people with its unique display of animals. Moreover, Asahikawa Airport helps bringing in many tourists both from inside and outside of Japan.

A rich cultural diversity can be found across the city. You can enjoy sculptures, Asahikawa-related literature, music, and art in various parts of the city.

In the city center, you will find Japan's first permanent pedestrian-only shopping area, "Kaimono Koen," and the old Japanese downtown commercial neighborhood, "Ginza Shopping District." After enjoying shopping, you can stop by the Kitasaito Garden, a large-scale garden finally opening this year. The garden is situated right by Asahikawa station, which is quite an unusual location. It will be decorated with seasonal flowers and plants throughout the year.

The City of Asahikawa is working hard to make the city even more pleasant for its citizens and visitors. Asahikawa has plenty of urban facilities, food, and drinks to enjoy, but one can also gaze at the Taisetsuzan Mountain Range and Chubetsu River in this Kitasaito Garden. In winter, ice skating and snow-shoeing are also available in the station area.

It has become extremely important for a local government to take initiative and responsibility in developing and re-vitalizing its region. The City of Asahikawa will make the best use of its various resources to develop the area even further, and to promote Asahikawa as a future global city.

## 新たな旭川の創造に向けて

旭川市長 西川 将人

旭川市は、雄大な大雪山連峰に抱かれ、石狩川をはじめとする多くの川が流れ、明瞭な四季が織りなす自然と、医療、福祉、教育などの都市機能が共存する北海道の拠点都市であります。

我が国の食糧供給に重要な役割を担う農業や、旭川家具などのものづくり産業が発展しており、また、行動展示で注目を集める旭山動物園をはじめとする観光資源を有し、航空路線の充実により、国内外から多くの観光客が訪れております。

市内では彫刻や旭川ゆかりの文学に親しむことができ、音楽活動も盛んな文化の香り高いまちでもあります。

中心市街地には、日本初の歩行者天国である「買物公園」や下町情緒あふれる「銀座商店街」など、様々な機能が集積しておりますが、今年は、新たに春、夏、秋に彩りを添え、旭川駅に直結した全国的に珍しいロケーションの「北彩都ガーデン」がグランドオープンしました。

本市では、中心市街地で買い物や飲食をはじめ、大雪山を眺め、忠別川の豊かな自然とふれあいながらガーデンを楽しみ、冬には駅前広場でのスケートや歩くスキーなど、市民や観光客がまちの真ん中で様々な生活や体験ができるまちづくりを進めております。

今、地方自治体は、自らの判断と責任を持ってまちづくりを進めていくことが重要であり、本市にある様々な地域資源を最大限活かし、圏域全体と共にその魅力を一層高めながら、全国そして世界へそのすばらしさをアピールしてまいります。

この市勢要覧は、各分野で活躍する市民の姿や、現在進めている市の施策などを紹介しております。この冊子が旭川市をご理解いただく上での一助になれば幸いです。



ASAHIKAWA

# おでかけ 特集



Asahikawa lies close to the center of Hokkaido, nestled in the bosom of the Mt. Daisetsuzan Range. With many rivers running through the city, Asahikawa boasts an abundance of natural assets. As Hokkaido's second largest city with a population of about 350,000, Asahikawa has provides state-of-the-art urban public services and facilities. Rich farming areas stretch out through the city's suburbs in perfect harmony with the modern urban surroundings. Our ancestors developed the culture, industry and lifestyle unique to Asahikawa while appreciating its natural abundance and beauty, as well as persevering the often harsh environment. Treasuring their achievements, we endeavor to continue developing Asahikawa as a friendly city where people have always lived vivaciously through pleasant interactions with each other and the natural environment live in harmony with each other.



北海道のほぼ中央、大雪山連峰に抱かれるよう広がる旭川市は、市内を多くの川が流れ、豊かな自然に恵まれたまちです。人口約35万人の北海道第2の都市として、充実した都市機能が整備されている一方で、郊外には田園地帯が広がり、都市と自然が美しく調和した景観をつくり出しています。

自然の豊かさ、美しさ、そして厳しさを感じながら、先人たちが築いてきた旭川ならではの文化や産業、人々の暮らし。そうしたものの大切に育みながら、いつの時代も人が輝き、人と人、人と自然がひびき合う、ぬくもりのあるまちを目指し続けます。



# 命に学ぶ

旭山動物園

## 伝えたいのは、「命」の大切さ

日本で最も北にある旭山動物園は、全国から多くの人が訪れる場所になりました。旭山動物園の特徴は、動物が本来持っている能力や生態を見せる「行動展示」に力を入れていること。筒型のマリンウェイを縦に泳ぐアザラシ、360度見渡せる水中トンネルを飛ぶように泳ぐペンギン、空中に張られたロープを軽々と渡るオランウータン、白い毛をなびかせて泳ぐホッキョクグマなど。これらの施設は、単に、「おもしろい」「めずらしい」動物の姿を見せるという発想ではなく、動物本来の能力をいかに發揮させるかという考えに基づいて設計されたものです。

この考え方の基本にあるのは、「人間だけではなく、同じ地球上に生きている多様な命の大切さを感じ取つてほしい」という姿勢です。そうした熱い思いが、数々の個性的な展示方法を生みだし、それがこのまちの子供や大人、そして全国の人的心にまで届きました。

今日も旭山動物園では、ホッキョクグマが水しぶきを上げて水槽に飛び込み、ペンギンが飛ぶように泳いでいます。動物たちの生き生きとした姿は、私たちにすべての命の大切さを教えてくれます。



■ホッキョクグマ(ほっきょくぐま館)  
Polar Bear (Polar Bear Aquatic Park)  
ホッキョクグマは、水槽に飛び込みダイナミックな泳ぎを見せてくれます。

■シンリンオオカミ(オオカミの森)  
Timber Wolf(Wolf Forest)

100年前の北海道の森をイメージした放飼場に、遠吠えが響く。



■ゴマファアザラシ(あざらし館)  
Spotted Seal(Seal Aquarium)  
マリンウェイ(円柱水槽)からは、愛嬌のあるアザラシを間近で観察できます。

■ペンギン(ペンギン館)  
Penguin (Penguin Aquarium)

360度観察可能な水中トンネルで、空を飛んでいるような姿を観察できる「ペンギン館」。

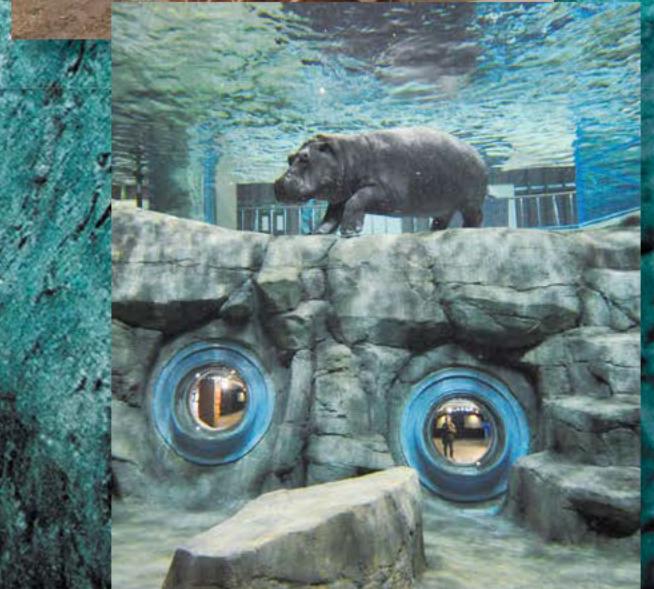
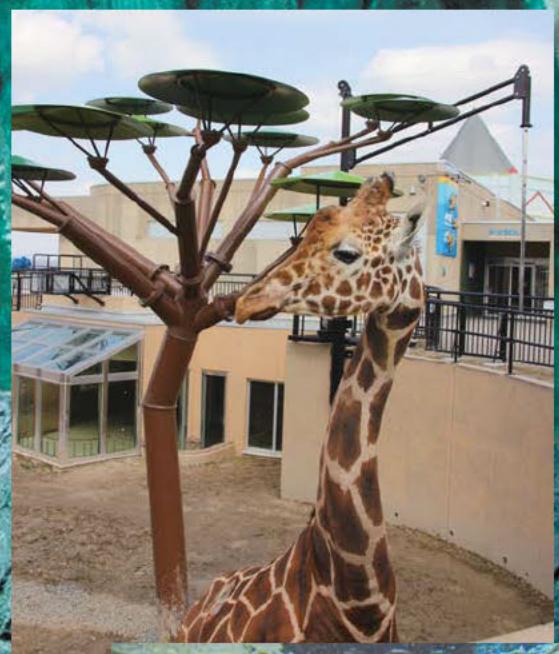


■チンパンジー(ちんばんじー館)  
Chimpanzee (Chimpanzee Exhibit)  
夏は地上5mの空中回廊から、冬は屋内でチンパンジーたちの動きを観察できます。



■ボルネオオランウータン(空中散歩)  
Bornean Orangutan (Aerial Walk)  
高さ17mにある網を渡るオランウータン。  
樹上生活者のすごさを実感。

■キリン・カバ(きりん舎・かば館)  
Giraffe & hippopotamus  
(Giraffe House & Hippopotamus Museum)  
旭山の高低差を生かした施設で、  
キリンやカバを様々な角度から観察できます。



都市と自然が  
解け合ふ  
... 駅

旭川駅舎

■JR旭川新駅舎 The new JR Asahikawa Station Terminal  
平成23年11月23日、旭川駅全面開業の式典が行われました。



■旭川駅に名前を刻むプロジェクト  
Citizens can have their names engraved in commemorative wooden plaques  
改札内のタモ材の壁には、全国から応募があった1万人の名前が記念として刻まれています。



■待合室  
Waiting Room  
デザイン性・機能性が高く、温もりを感じられる旭川家具の木製ベンチを設置。



ダイナミックな鉄の柱と  
川の流れがお出迎え

平成23年(2011年)に新しく全面開業したJR旭川駅は明治時代の初代駅舎から数えて4代目。日本を代表する建築家の一人、内藤廣氏が基本設計を担当しています。「川のある駅」をコンセプトに、市内をいくつもの川が流れる旭川を象徴する駅舎として「デザイン。駅のすぐ近くを流れる川をガラス越しに見ることができ、河川敷の自然林やガーデンなど、市の中心部でありますながら、豊かな自然を感じることができます。」

随所に旭川のものづくりの高い技術が駆使されおり、ホームの大屋根を支えるダイナミックな鉄の柱は、脚部から樹木のように4本に枝分かれした四叉柱で、ホームに立つとまるで木の根本にいるような印象。また、待合室に設置されているベンチは、デザイン性と機能性が高く評価されている旭川家具。壁や天井、手すりには北海道産のタモ材を用い、駅に降り立つ人を木肌のぬくもりで迎えます。

■ホームの大屋根を支える鉄の柱  
Iron pillars supporting the roof of the platform  
2200トンもの大屋根を支える鉄製の四叉柱は、大雪山系の樹林を表現しており、地元企業が製作。旭川のものづくりの高い技術が駆使されています。

## 終生、旭川で書き続けた作家

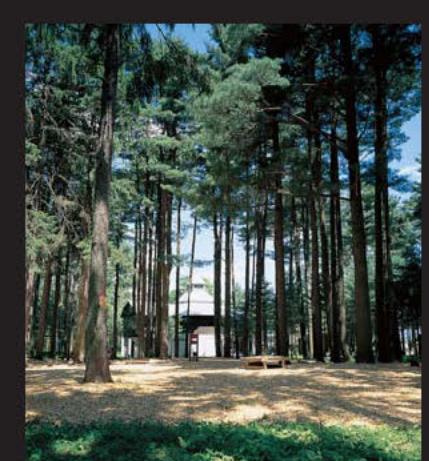
「風は全くない。東の空に入道雲が、高く  
陽に輝いて、つくりつけたように動かない。  
ストローブ松の林の影が、くつきりと地に濃  
く短かった。その影が生あるもののように、  
くろぐると不気味に息づいている。」

# 感性に触れる

## 旭川ゆかりの文化・芸術

いつの時代も、研ぎ澄まされた感性を持つ人々は、そ  
の時代に生きる自分自身の表現で、独自の文学や芸術の世  
界を創り上げてきました。旭川は、個性豊かな文学者や芸  
術家を輩出しています。

生涯旭川を離れることなく愛と祈りの物語を描き続けた  
三浦綾子、生まれ故郷の旭川に終生想いを寄せた井上靖、日  
語り継がれてきたアイヌ民族の叙事詩ユーカラを初めて日本  
語で著した知里幸恵、激しい抵抗の詩を書き続けた反骨  
の詩人小熊秀雄や今野大力などの文学者。また、市内に野外  
彫刻作品が置かれ、旭川が「彫刻のまち」と呼ばれていた  
ことの原点である中原悌二郎などの芸術家たちの作品には、ま  
ぎれもなく旭川という風土で培われた感性が息づいています。  
作品の舞台となつた場所や、実際に暮らしていた場所などを訪ねて、彼らが生きた時代を感じ取つてみませんか。



## 三浦綾子記念文学館

三浦綾子が世に出した作品「氷点」の書き  
出しです。ここに描かれた外國樹種見本林の  
入り口に、三浦綾子記念文学館が建っています。  
「氷点」は、発行から約50年を経た今も  
読み継がれている一大ベストセラーです。三  
浦綾子は、このほか、小説やエッセイを含め  
300近く作品を残していて、世界中に多くの  
ファンがいます。

百年を超える時間が流れる見本林に抱かれ  
るように建つ文学館では、「ひかりと愛とい  
のち」をテーマに、様々な側面からその作品  
の世界と作家の素顔を紹介しています。終生、  
旭川に根を下ろして書き続けた三浦綾子の文  
学世界からは、旭川という風土が持つ風のそ  
よぎや樹木の匂い、ここに生きる人々のぬく  
もりが伝わってきます。そうした息づかいに  
触れたいと願う多くの人が、全国から、舞台  
となつた見本林と文学館を訪れます。



「銀の滴降る降るまわりに、金の滴降る降るまわりに。」  
透明な美しさに満ちたこの書き出しで知られる『アイヌ神譜集』

## 知里幸恵文学碑

「銀の滴降る降るまわりに、金の滴降る降るまわりに。」

著者は、旭川のコタンで育ったアイヌの少女、知里幸恵。言語学者の金田一京助がコタンを訪れたことがきっかけとなり、世界的にも貴重なアイヌ民族の壮大な叙事詩であるユーカラを、初めて文字で著した人物として知られます。抑圧や差別が重なる厳しい時代の中で、彼女はアイヌ文学の持つ高い精神性に誇りを持ち、つづきを傾けて日本語に訳しました。そして、著書の完成を待たず

に東京で19歳の短い一生を終えたのです。彼女の著作は、大正12年（1923年）の発行以来現在まで名著として読み継がれています。幸恵が育った家があつた辺りに建つ中学校の校庭には、冒頭の時が刻まれた文学碑が建つており、彼女が生まれた6月8日には、毎年生誕祭が行われています。

## 井上靖記念館 生まれたまち・旭川への憧憬

芥川賞作家であり、日本を代表する作家の一人である井上靖は、明治40年（1907年）旭川の師団官舎で生まれました。当時の旭川は、第七師団の設置によって軍都として栄えており、井上靖の父は軍医として旭川に赴任していました。生後まもなく旭川を離れた井上靖ですが母がいつも語る5月の旭川の美しさに、「自分が生まれた旭川といふのも、理由のさだかでない誇りを感じていた」と書いています。市内春光の生家跡近くに建つ井上靖記念館には、自筆原稿をはじめ愛用の品々など貴重な資料が展示されています。

また、平成24年（2012年）には、東京世田谷区にあつた井上靖邸の書斎・応接間を移転し、当時の様子を再現しています。

## 中原悌二郎記念館 旭川ゆかりの彫刻家を記念して

かつて軍都として栄えた旭川。その名残りを伝える白亜の洋館は、明治35年（1902年）に建設された将校たちの社交場であり、天皇陛下も宿泊されたことがある歴史を物語る建物。市内で唯一国の重要文化財に指定されています。ここは現在、旭川市彫刻美術館として利用されています。この美術館は、日本の近代彫刻史上にさんざんと光を放つ旭川ゆかりの彫刻家・中原悌二郎を記念したもの。悌二郎が残した12点の作品すべてを展示すると共に、近代から現代までの日本彫刻史の流れを見ることのできる充実した展示内容です。

旭川市は、昭和45年（1970年）に彼の名を冠した「中原悌二郎賞」を設けています。この賞は、彫刻専門の賞としては日本で最も長く続いている、権威のある賞の一つとして評価されています。

都市の周囲に広がる田園

北海道第2の都市として近代的な都市機能を有している旭川ですが、全国でも有数の米どころであります。大雪の山々を背景に、豊かな水をたえたえ田に初夏の日を浴びた苗が輝く光景は、米どころ旭川のシンボル。収穫量・作付面積はいずれも道内第2位。

# 自然が教えた 米づくり

## 米づくりに恵まれた自然条件

肥沃な大地に恵まれた旭川は、米づくりに適した条件を持つています。大雪山連峰に源を発する豊かな伏流水が田をうるおし、盆地ならではの激しい寒暖の差は、米のおいしさを増します。さらに、冷涼な気候なので病害虫の発生が少なく、農薬の散布量も少なくてすむため、安心して食べられる農作物を作ることができるのです。それに加えて、新たな可能性に向けてチャレンジし続ける農業者がいることも、旭川農業の大切な財産の一つ。かつては寒冷な気候ゆえに米づくりが不可能とされた旭川を、全国的な米どころに育て上げたのは、先人たちの不屈の精神と、それを受け継いできた人たちの情熱のたまものです。可能性に挑戦し続けるフロンティアスピリットは、若き農業者たちの胸に脈々と流れ続いているのです。



高野勝さん(左)と父の誠一さん

**美しく豊かな環境から生まれる、  
おいしく安全な旭川の米**

### 農業者 高野 勝さん

旭川市内にある30ヘクタールの水田で父と一緒に米を作っています。田んぼで夢中で仕事をしていて、顔を上げると雄大な山々が目に入ります。大雪山系を源とする水、肥沃な大地、盆地ならではの寒暖の差、旭川はこうした環境に恵まれているからこそ、おいしくて安全な米を作ることができます。いつも山に見守られ、「頑張れ」と応援されているような気持ちになります。この環境を守り続けていくことも私たちの使命です。

今、旭川産米を含む北海道の米は食味ランディングで特Aを連続獲得するなど、食味の良さに加えて農薬散布などが少ない安全な米として、高い評価を受けています。これは、先人たちが血のにじむような努力を続けてきた結果です。私たち若い世代は、培われてきた素晴らしい米や野菜の知名度を高め、全国にアピールしていくたいと考えています。旭川産農産物を使ったメニューを開発したり、首都圏の物産展に出演したりするなど様々な取り組みをしています。

私は大学卒業後に会社員も経験しましたが、豊かな自然の中で米を作り、子供を育てていける農業という仕事に、手応えとやりがいを感じています。私の地域には、昔から伝承されている獅子舞がありますが、私もそうだったように子供たちにも参加してもらい、地域への愛着と誇りを育んでもらいたいと願っています。



大雪山連峰に抱かれるように広がる田園風景は、旭川の魅力ある景観の一つ。

The extensive pastoral land in the bosom of the Mt. Daisetsuzan Range provides another fascinating view of Asahikawa.

受け継がれた技術が世界を舞台に

ひき合う。

特集

家具のまち・旭川

# 地域の技 木工の技



「IFDA国際家具デザインフェア旭川」の開催や  
国際見本市への出展など、  
世界の舞台でアピールする旭川家具。

Asahikawa furniture has been introduced to  
the world through displays at the International  
Furniture Design Fair Asahikawa (IFDA)  
and other world trade fairs.

旭川は、明治末期に第七師団が設置されたことをきっかけとして、本州各地から優れた腕を持つ家具職人が移住してきました。旭川の家具づくりは、当時に端を発します。以来100年を超える長い年月を経て培われ、現代に受け継がれた技術は、旭川家具の力強い土台となっています。それに加えて近年は、現代生活にマッチした新たな機能性やデザイン性の高い家具づくりをしており、国内はもとより世界の舞台でも注目を集めています。

新しい生活文化の提案と発信を目的として、平成2年（1990年）から3年おきに開催している「IFDA国際家具デザインフェア旭川」。世界最先端のデザインを競う場として注目を集めると共に、地域のデザイナーと世界各国のデザイナーの国際交流の場にもなっています。

また、世界最大級とされるイタリア・ミラノや、ドイツ・ケルンでの国際家具見本市にも出展し、旭川家具の技術とデザイン力は洋家具の国際交流の場にもなっています。

旭川での家具作りを経験して、周りの方々の温かさや人のつながりを強く感じています。大きな仕事が入ったときは複数のメーカーで仕事を分担する。これって、お互いの技術や人間性を信頼し合っていないといふことだと思うんです。長年に渡って築き上げられてきた、旭川家具作りに関わる人たちの技術と信頼のたまものだと思います。

「家具のまち 旭川」としての魅力を、このうえない宝だと認識し、これからもより多くの人に発信していきたいと思います。



## 旭川で磨いた技術を世界に発信

家具デザイナー 木村亮三 さん

北海道立旭川高等技術専門学院に入学するため、神奈川県から旭川に移住しました。本格的に木工を学ぶには、設備が充実していて優秀な技術者が多く輩出している同学院が最適と、高校生のときに聞いたことがきっかけです。そこで学んだ後に、地元の家具メーカーで働くようになり、「IFDA国際家具デザインコンペティション」と出会いました。書類選考を通過した世界各国のデザイナーの作品を旭川家具の職人が試作し、コンペティションに出展します。2005年から2014年まで試作に携わりましたが、本当に実物にできるのかと目を疑うほどの複雑なデザインもありました。しかし、そうした難易度の高い作品づくりを経験することで技術も向上し、自分が出来る可能性の幅が広がったと思います。2005年と2008年に試作した作品が「ブロンズリーフ賞」を受賞し、大きな自信につながりました。

2014年のコンペでは、世界36の国と地域から870点の作品応募があった中で、受賞者はすべて日本人デザイナーでした。これからもこのコンペに関わる機会があれば、そこで技術を磨き、デザインと機能の両立した、誰からも「使って良かった」と思われる家具作りを目指していきたいと思います。

旭川での家具作りを経験して、周りの方々の温かさや人のつながりを強く感じています。大きな仕事が入ったときは複数のメーカーで仕事を分担する。これって、お互いの技術や人間性を信頼し合っていないといふことだと思うんです。長年に渡って築き上げられてきた、旭川家具作りに関わる人たちの技術と信頼のたまものだと思います。

「家具のまち 旭川」としての魅力を、このうえない宝だと認識し、これからもより多くの人に発信していきたいと思います。



## 世界が注目する 国際家具デザインフェア



# 北海道 旭川の 橋 遺産

特有の気候風土の中で、  
先人たちの知恵と工夫で生み出された旭川の文化。  
次世代に残したい宝物として、  
北海道遺産に選ばれているものがあります。

# 旭橋

## 旭川の歴史を見つめ続ける橋

旭川を流れる川は大小160本以上、橋は760カ所を超えます。多くの橋の中でも、美しさと力強さ、その歴史において王者の風格を漂わせているのが旭橋。大雪の山々を背景に優雅なアーチを描き、旭川のシンボルとして、春夏秋冬それぞれに美しい姿を見せていました。架橋から80年を超えた現在まで、今なお美しく力強い姿を見せるこの旭橋もまた、北海道遺産に選定されています。



市民ひとりひとりの  
心に、旭橋の物語が  
あるんです。

「旭橋を語る会」会員 中塚宏子さん

旭橋を渡るたびに、人々と苦楽を共にした頑丈な橋がいとおしく思われるのです。

昭和7年(1932年)に、「日本の代表的な橋梁」になることを考えて、当時の最新の技術と観智を集めて造られた橋です。強度を保ちながら軽量化する工夫や、寒暖の差による伸縮に対応する仕組みなど、様々な技術が駆使されています。鉄と鉄をつなぐ「リベット」という鉄が48万本以上も打ち込まれていて、それが現在まで1本も折れていないということからも、卓越した技術をうかがうことができます。

大雪山連峰を背景に、四季折々の景観の中で見る姿も美しくて、本当に旭川のシンボルだと言って良いと思います。

私が会員になっている「旭橋を語る会」は、旭橋を通して自分のまちの歴史を知り、愛着や誇りを、まちづくりにつなげたいと結成されました。長くまちの

歴史を見つめてきた旭橋には、世代によって色々な思い出があることでしよう。旭橋を語り継ぐことは、まちの歴史を語り継ぐことです。会の活動を通して、若い世代に旭橋の素晴らしさやまちの歴史を伝えていきたいと思っています。



旭川には200を超えるラーメン専門店があり、個性を競っています。

Asahikawa has more than 200 ramen restaurants, all competing with their own unique flavor.



旭川ラーメンはしようと味とよく  
言われますが、みそ味も塩味もおい  
しく、スープも豚骨、魚出汁、ダブ  
ルスープなど味のバラエティが豊か  
です。様々な個性を競い合う中で共  
通しているのは、加水率の低い麺。  
粉をこねるときに加える水が少ない  
ことで、スープをよく吸い、小麦の  
香りを感じる、歯触りの良い麺にな  
るのです。また、お米と同様に、良  
い水に恵まれていることもおいしい  
ラーメンが味わえる源かもしれません。  
自然がもたらす恩恵が、ここに  
もひびき合っています。



全国に名を知られた旭川ラーメン  
は、北海道遺産に選定されている北  
海道ラーメンの一つ。市内には  
200を超えるラーメン専門店があ  
り、それぞれの店が切磋琢磨して独  
自の味を提供しています。もちろん、  
市民にはラーメン好きが多く、それ  
ぞれお気に入りのラーメン店の味に  
ついて熱く語ります。こうした市民  
のラーメンに対するこだわりの強さ  
も、旭川ラーメンをおいしくしてい  
る秘密の一つかもしれません。



旭川  
が生んだ  
全国ブランド



北海道遺産  
Hokkaido Heritage

100年余りの歴史を持つ北海道の中で、  
次の世代に引き継いでいきたい貴重な財  
産を「北海道遺産」として選定。「ラ  
ーメン」「旭橋」も、北海道遺産に選ばれ  
ています。

# 人が輝く 北の文化のかおる まち



## The 7th Asahikawa General Scheme

Images of the City's three major goals,  
as featured in "The 7th Asahikawa General Scheme"  
for future city planning.



第7次  
旭川市  
総合計画

「人が輝く、北の文化のかおる、まち」を目指します。

多くの人の交流をもたらし  
賑わいと活力のあるまちへと  
発展していく原動力となるのです。

さらに、この輝きが  
多くの人との交流をもたらし  
賑わいと活力のあるまちへと  
発展していく原動力となるのです。

そして、市民と行政が互いに知恵を出し合いながら  
まちの主役である市民一人ひとりが  
主体的に活動することによって  
人とまちの輝きが増していきます。

旭川市は  
開拓の歴史や厳しい気候の中で  
先人たちが創意工夫して築いてきた  
特有の生活や産業、文化を持つています。  
これらの地域資源の魅力を改めて認識し  
まちの輝きが増していきます。



～自然を愛し、美しく成長したい～

旭川

The Eight Most  
Scenic Spots  
in Asahikawa

八景



夕焼けに映し出される旭橋  
A silhouette of the Asahibashi Bridge  
against the sunset



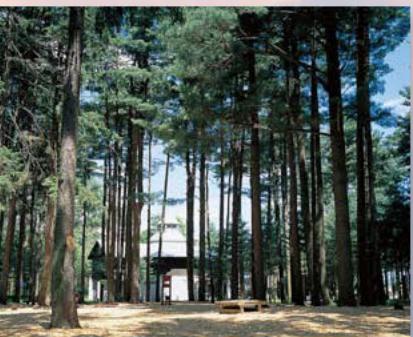
神話やどりし渓谷 神居古潭  
Kamukotan Valley,  
where mythical figures dwell



眼下に広がる都市と自然の美しい調和  
嵐山からの展望  
Panoramic views of Asahikawa  
from Arashiyama  
—a splendid harmony between city and nature



文化の香り漂う  
中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館  
The NAKAHARA Teijiro Memorial  
Sculpture Museum,  
—a place filled with culture



ここに染みる豊かな自然  
外国樹種見本林  
Mihonrin (Tree Park)  
—a place of natural healing



冬のイルミネーション  
平和通買物公園  
Winter Illuminations  
at Heiwa Dori Shopping Street



市民憩いの場 常磐公園  
Tokiwa Park,  
—a relaxing space for citizens



厳寒の朝、一瞬のきらめき  
ダイヤモンドダスト  
Diamond Dust  
—a ray of light on a freezing morning

# 愛着と誇りを持ち、市民が活躍するまち

市民が持つ知識や経験を地域社会に生かし、住んでいるまちの良さを認識しながら、志を持って行動することが暮らしが豊かさを築いていくことにつながります。

こうした考えに基づき、「自律した地域コミュニティが展開されるまち」

「市民が生きがいを持ちながら、地域社会の担い手として活躍するまち」

「次代を担う人材を育てるまち」を目指して、まちづくりに取り組みます。



日本初の恒久的な歩行者天国は、市民の誇り  
平和通買物公園

Heiwa Dori Shopping Street is Japan's first pedestrian only shopping arcade and a source of pride for Asahikawa's citizens.



こどもからおとなまで楽しみながら学べる  
生涯学習フェア「まなびピア」

"Manabi-pia"  
The Lifelong Learning Festival encourages people of all ages to enjoy the quest for knowledge.



不思議から始まる  
科学との出会い  
旭川市科学館 サイバル

Asahikawa Science Center  
"SCI-PAL" Special Exhibition Room.



だれでも気軽に利用できる  
知識と情報の宝庫  
旭川市中央図書館

Asahikawa Central Library,  
a treasury of knowledge and information open to everyone.



## 市民の出会い、交流、 活動の拠点

### 旭川市市民活動交流センター CoCoDe

「CoCoDe」とは "Co" ここが、 "Co" 交流と、 "De" 出会いの場になるようにという意味。市民活動に関する情報収集・提供や活動相談、講座等の開催による学習機会の提供など、市民活動を支援するとともに、市民の交流及び協働を促進し、もっと活力ある地域社会の形成及び市民主体のまちづくりの実現に寄与することを目的とした施設です。



アイヌ文化に重点を置いた展示が特徴  
旭川市博物館

The Asahikawa City Museum, noted for its exhibits showcasing Ainu culture.



著名な芸術家の作品を  
身近に観覧できる場  
北海道立旭川美術館

The Hokkaido Asahikawa Museum of Art is a place where one can appreciate the works of renowned artists up close.



旭川が誇る  
大投手の名を冠した  
スタルヒン球場

Starfin Baseball Stadium is named after the prominent baseball pitcher from Asahikawa who is the pride of the city.



発祥はスウェーデン。  
FIS公認のクロスカントリー大会と  
歩くスキーの祭典  
バーサロベット・ジャパン

The Vasa Loppet Japan, which originated in Sweden, is a festival consisting of various cross-country ski competitions officially recognized by the International Ski Federation (FIS).



中心部から車で10分も走ると、  
最高の雪質と設備を誇る  
スキー場があります

World class snow and ski hills are just a 10 minutes' drive from the city center.



近郊に広がる自然の中を、  
スキーで気軽に散策  
歩くスキーの集い

Cross-country skiing allows people the opportunity to enjoy nature in the suburbs while on skis.



## 世界レベルの氷彫刻と大小の雪像、 あかりを楽しむ祭典

### 旭川冬まつり

雪と氷とあかりの祭典。ギネスブックに登載された世界一の大雪像は高さ30.29mで、ほぼ8階建てのビルに相当。また使用する雪の量は、11tダンプで約7千台分というスケールの大きさ。さらに、世界各地の氷彫刻家が集まり腕を競う「氷彫刻世界大会」の開催など、文字通り世界規模のまつりです。



幼児から社会人までが参加する  
「音楽のまち」旭川の一大イベント  
北海道音楽大行進

The Great Hokkaido Music Parade is a significant event in Asahikawa, the "City of Music," attracting many participants, from small children to adults.



国内外の大道芸人が超人的な技を競う  
買物公園まつりのフェスティバル

Street performers from within and outside Japan rival each other in superhuman skill demonstrations during the Shopping Street Festival.



空の日を記念して旭川空港で  
楽しい催しを開催

Exciting events are held at the Asahikawa Airport to commemorate Sky Day.



アイヌの人々の  
聖地・神居古潭で  
行われる荘厳な儀式  
こたんまつり

The Kotan Festival is a solemn event held in Kamuiikotan, a sacred ground of the Ainu.



石狩川の河畔で、大輪の花火が  
夏の夜空を彩ります  
花火大会

Large fireworks create a colorful display in the night sky above the Ishikari River in summer.

# 人のやさしさとやすらぎを実感するまち

人と人のつながりによる互いの支え合いや、社会のセーフティネットを整えることが、

暮らしの安心感を高め、自然との共生がうるおいとやすらぎのある暮らしにつながります。

こうした考えに基づき、「市民が自ら安心をつくり、健康に暮らせるまち」

「うるおいのある暮らしと豊かな自然を育むまち」を目指して、まちづくりに取り組みます。



楽しみながら健康づくりができる場  
新文市民ふれあいセンター

Chikabumi Civic Fureai Center offers various fun and healthy activities.



健康教室では、生活の中で気軽に取り入れられる体操などを指導

Health classes teach citizens such things as how to easily incorporate physical activities into their daily lives.



家庭と消防本部を結ぶ安心のシステム  
ホットライン119

Hotline 119, a reliable emergency system that links households to the fire department.



## 障害者と健常者が共に集う、ノーマライゼーションの拠点

旭川市障害者福祉センター(おびった)

「おびった」とは、アイヌ語で「みんな」の意味。その名のとおり、障害者と健常者が共に利用し、交流できる施設です。水深を変えられるプールや車イスバスケットボールができる体育館などが整備されていて、障害のある人の活動拠点であると同時に、一般市民の健康づくりの場としても利用されています。設計の段階から障害者団体等の意見を聞いて取り入れ、管理運営をNPO旭川障害者連絡協議会に委託していることも新しい試みです。



市民から信頼される地域医療の拠点としての市立旭川病院

Asahikawa City Hospital serves citizens as a reliable base for the community's medical services.



## 普段の生活と健康の関係を考えよう 健康まつり

The Health Promotion Festival encourages people to consider how their daily lives affect their health.



元気な高齢者が集い、健康的な汗を流します  
長寿大運動会

Energetic senior citizens gather to work up a healthy sweat during the Sports Day for Longevity.





冬の快適な暮らしのため、市と除雪業者、市民が協力し合ってきめ細やかな除雪を実現

The municipal government, local companies and citizens have worked together to develop elaborate snow removal systems to make winter more comfortable.



### 災害時と平常時に応える多様な機能を備える中核施設 総合防災センター

Combined Disaster Prevention Center has various functions corresponding to disasters and normal circumstances.



### 環境保全のため、雪を夏の冷房に活用

#### 旭川市科学館(サイバル)の雪冷房システム

冬の間に降り積もった雪を貯蔵し、その熱を夏場の冷房に利用する雪冷房システム。雪の持つ自然エネルギーを有効に利用することでエネルギー消費量を減らし、CO<sub>2</sub>などによる地球温暖化への影響を軽減。身近な暮らしから科学の芽を育てることを目指す科学館だからこそ取り組みです。



河川水を利用した大規模流雪槽や  
下水処理水を利用した大型融雪槽を整備  
下水処理センター大型融雪槽

A large snow-flowing tank that uses river water and a large snow-melting tank that uses sewage water have been installed. A large snow-melting tank at the Sewage Treatment Center.



### 犬・猫の殺処分ゼロを目指す 動物愛護センター「あにまる」

The Animal Welfare Center "Animaal" strives to the greatest extent possible to preserve the lives of the animals in its care.



### いざというときに備えて、 防災体制の連携を 防災訓練

The disaster prevention training urges citizens to cooperate towards the establishment of prevention systems against unexpected disasters.



### 生活環境を守る、安全で確実なごみ処理 旭川市廃棄物処分場

The Asahikawa Waste Management Site is a facility for safe, and reliable garbage disposal.



### 発生したごみは、種類や量に応じて 資源として有効に活用 近文清掃工場とリサイクルプラザ

Chikabumi Incineration Plant and Recycle Plaza  
-Garbage generated in the city is separated according to type and quantity and is re-used as resources.





豊かな自然と寒暖の差が、  
おいしい農産物を育てる

The luscious natural environment and a significant temperature range contribute to the cultivation of high quality products.



大雪山系からの伏流水が  
名酒を生む  
旭川の地酒

The riverbed water from the Mt. Daisetsuzan Range is the key ingredient in the famous brands of local sake.



## 様々な形で農業を支援

### 旭川市農業センター(花菜里ランド)

野菜と花の生産技術の試験研究などを通じて農業を支援すると共に、農業公園や体験農園などを設け、都市と農村の交流拠点としての機能を持つ施設です。土壤分析、適性施肥栽培技術の実証試験、残留農薬分析などを行い、「食の安全・安心」に対応したクリーン農産物の生産支援に取り組んでいます。



日本海、太平洋、オホーツク海から  
新鮮な海の幸が旭川に集合

Seafood fresh from the Sea of Japan, the Pacific Ocean and the Sea of Okhotsk is brought to Asahikawa.

### 地場農産品を素材にしたお菓子の数々

A large number of sweets are made from locally-grown ingredients.



食の一大イベント  
「北の恵み 食べマルシェ」

The biggest culinary events  
"Bounty of the North - Food Market"

## 人が行き交い、元気な経済が展開するまち

### 第7次旭川市総合計画

暮らしの豊かさを築いていくことが、人とまちを輝かせます。

その輝きがより多くの人を引き付け、さらに人や物、情報などの行き来が盛んになると共に、経済活動が活発になり、旭川市の魅力を高めることにつながります。

こうした考えに基づき、「魅力ある地域産業が育ち、活力に満ちたまち」を目指して、まちづくりに取り組んでいます。

「都市機能と生活環境が充実したまち」を目指して、まちづくりに取り組んでいます。



海から、山から、新鮮な食材が集まつくる  
旭川の卸売市場を通して全国へ

Food fresh from the sea and land is brought to Asahikawa's wholesale markets for delivery nationwide.



人が集い、  
旭川の夏を謳歌する  
「烈夏七夕まつり」

People get together at the Rekka Star Festival to enjoy the summer in Asahikawa.



北北海道最大の夏の風物詩  
「旭川夏まつり」

The Asahikawa Summer Festival is one of the city's special attractions and is widely known for being the largest summer event in northern Hokkaido.





夏は緑の木陰、  
冬はイルミネーションに彩られる  
7条緑道

7-jo Green Belt produces leafy green shade in the summer and is illuminated in the winter.

充実した都市機能を持つ  
中心地近くに豊かな自然が広がる  
神楽岡公園

Kaguraoka Park, located near the city center filled with urban amenities, is a place of relaxation set amongst soothing natural surroundings.



都心部の憩いの場であり、スポーツや文化を楽しむ場  
常磐公園

Tokiwa Park serves as an oasis in the middle of the city and a venue for sports and cultural activities.



橋のある景観は、  
川のまち・旭川ならでは  
氷点橋

Hyoten Bridge - Scenes of bridges such as this one are a symbol of Asahikawa, the "City of Rivers."



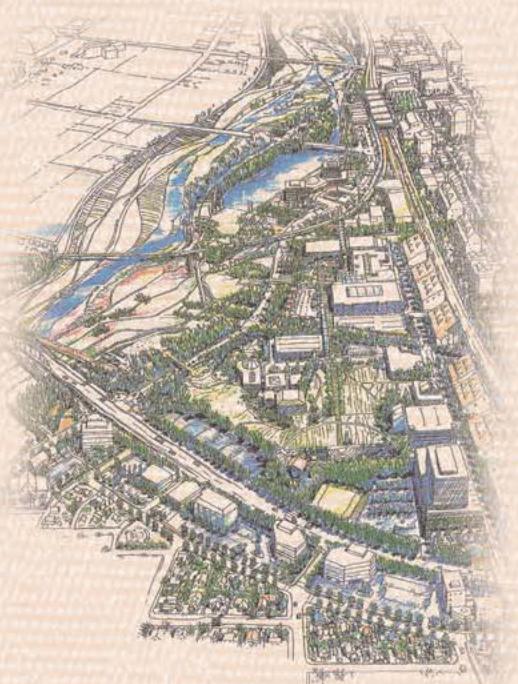
地場産品に関する様々な  
催しを開催  
地場産業振興センター

A variety of events introducing products made in the Asahikawa area are held at the Local Industry Promotion Center.



明治後期のレンガ倉庫群を  
ギャラリーなどに再活用  
「蔵団夢（くらいく）」

Brick warehouses built in the late Meiji era have been converted into galleries at Kuraimu.



新しい旭川の顔

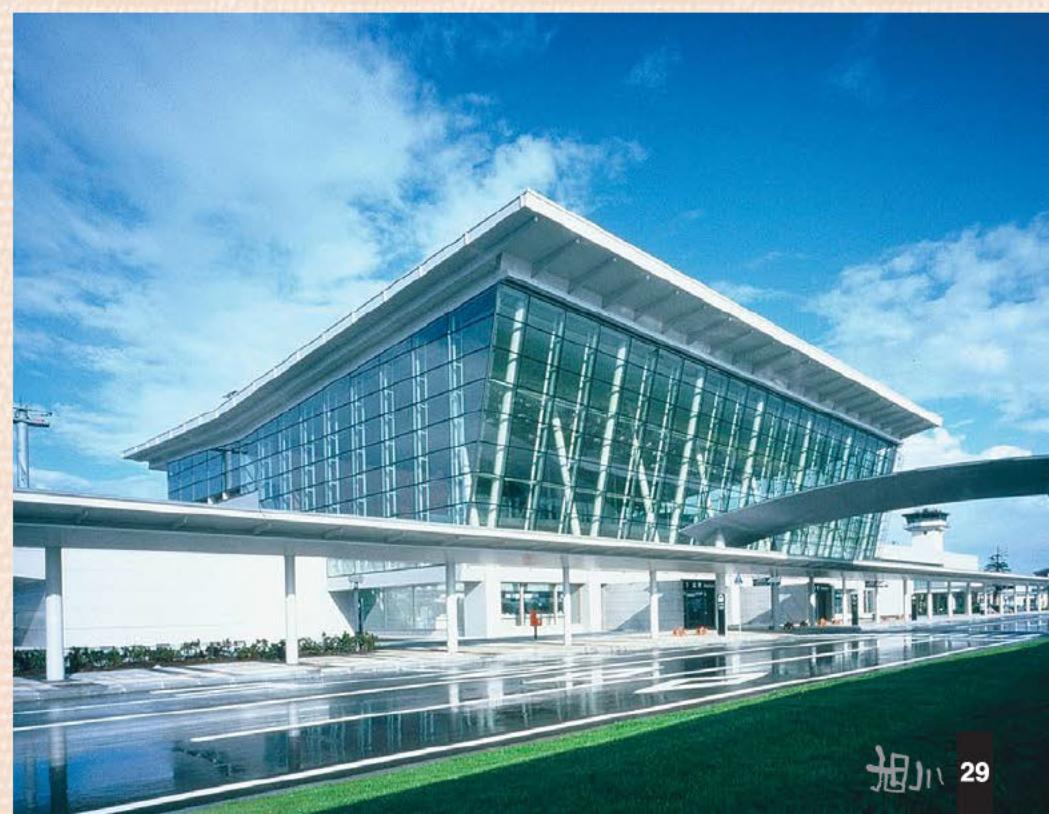
北彩都あさひかわ

平成10年(1998年)から開発整備を進め、同26年に完成したJR旭川駅周辺約86ヘクタールの地区。新しい駅舎の建設や鉄道の高架化のほか、道路等も整備し、忠別川の自然と一緒にとなった緑豊かなまちづくりを目指しています。



近代的な空港ビルと  
周辺の環境が美しく調和  
旭川空港

Modern buildings at the Asahikawa Airport are in beautiful harmony with the surrounding environment.



# 市民主体の健全で公正な自治の運営

まちづくりにおいては、地方自治体が自ら選択し、行動することが必要です。

同時に、市民と行政が適切に役割を分担しながら、共にまちづくりを行っていく姿勢こそが持続可能なまちをつくります。こうした考えに基づき、「市民の主体的な自治によるまちづくり」「地域特性と資源の活用によるまちづくり」「市民の負託に的確に応える行政運営によるまちづくり」「健全な財政運営によるまちづくり」を目指していきます。



多くの市民の声を聞き、  
その声をまちづくりに生かしています

The opinions of local citizens are utilized towards Asahikawa's community development.

市民を主体とした国際交流に向けて  
様々な取り組みをする

外国语講座

Foreign language classes are part of an effort to promote citizen-based international friendship activities.

## まちづくり対話集会

まちづくりは、市民と行政とが、それぞれの役割を認識し、協力し合って進めていくことが大切です。「対話から市政を動かす」を基本理念に、対話を通じて市民主体のまちづくりを推進しています。

### 市民自らの手で、まちの財産を守る 旭川彫刻サポート隊

The Asahikawa Sculpture Support Rangers are a group of citizens working to preserve local property on their own.

旭川市内には、著名作家の彫刻作品が数多く設置されています。市民ボランティアからなる彫刻サポート隊は、これらの作品を磨き上げる清掃などを通して、地域の貴重な財産を守り育てていく活動を行っています。



## Minamisatsuma, Japan 南さつま市

(鹿児島県)

●提携:2015年5月3日  
●人口:36,730人(H27) ●面積:283.37km<sup>2</sup>



### Sister City

鹿児島県薩摩半島南西部に位置し、農・畜・水産業や焼酎の製造等が盛んです。日本三大砂丘の吹上浜があり、5月には吹上浜砂の祭典が開かれます。

## Bloomington-Normal,U.S.A ブルーミントン市／ノーマル市

(アメリカ合衆国 イリノイ州)

ブルーミントン●提携:1962年10月11日●人口:76,610人(H22) ●面積:58.3km<sup>2</sup>  
ノーマル●提携:1987年7月7日●人口:52,497人(H22) ●面積:46.0km<sup>2</sup>



### Sister Cities

ブルーミントン市は、シカゴ市から南西206kmに位置し、ニューヨーク、シカゴ、セントルイス各線の鉄道が入っている首都圏南部の拠点都市です。市中心部にはユネスコ世界遺産にも登録されている水原華城があり、歴史的遺跡も多く残されています。

## Suwon, Korea

水原市

(大韓民国 京畿道)

●提携:1989年10月17日  
●人口:1,107,365人(H23) ●面積:121.01km<sup>2</sup>



### Sister City

京畿道の道庁所在地で、ソウル市の南44kmに位置する首都圏南部の拠点都市です。市中心部にはユネスコ世界遺産にも登録されている水原華城があり、歴史的遺跡も多く残されています。

## Harbin, China 哈爾濱市

(中華人民共和国 黒竜江省)

●提携:1995年11月21日  
●人口:10,640,000人(H26) ●面積:53,068km<sup>2</sup>



### Friendship City

哈爾濱市は黒竜江省の省都で松花江に面する中国東北地方最大の都市であり、省の政治、経済、文化の中心地です。冬には松花江の氷を利用した世界的に有名な氷彫刻大会が毎年開かれます。

## Yuzhno - Sakhalinsk, Russia ユジノ・サハリンスク市

(ロシア連邦 サハリン州)

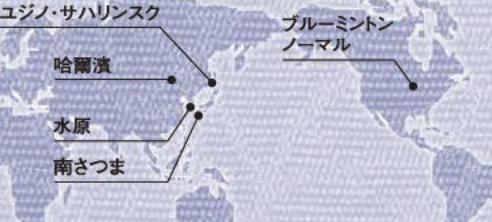
●提携:1967年11月10日  
●人口:182,000人(H23) ●面積:82.30km<sup>2</sup>



### Friendship City

サハリン州の州都で、東はスヌヤ連峰に、西はユジノ・サハリンスキー山脈の多くの丘に囲まれ、北から南に向かってスヌヤ川と鉄道が縦断している文化、経済、産業の中心地です。

## Friendship Cities 友好都市 Sister Cities 姉妹都市



# 旭川歴史散歩

時の流れに耳をすますと  
大地を耕す先人の鍬の音が聞こえる。



旭山動物園開園(昭和42年)

昭和35年3月30日	明治2年	蝦夷地を北海道と改称、上川を石狩國上川郡とする。上川郡初の和人定住者となり、交易を営む。
昭和25年3月21日	明治10年頃	鈴木亀蔵、上川郡初の和人定住者となり、交易を営む。
昭和21年1月15日	明治18年	岩村通俊、永山武四郎一行、上川に入り、近文山より国見。
昭和19年7月26日	明治24年	上川郡に旭川・神居・永山の三村を置く。
昭和15年5月26日	明治30年	永山村に屯田兵入地(翌年、旭川村(現東旭川地区)に入地)。
昭和11年5月26日	明治34年	上川線滻川・旭川間鉄道開通。
昭和7年5月26日	明治38年	上川郵便電信三等局開局。
昭和5年7月26日	明治42年	旭川警察署開庁。
昭和4年7月26日	明治45年	第七師団司令部、札幌より移転。
昭和3年7月26日	明治47年	旭川町に区制施行。
昭和2年7月26日	明治51年	旭川市公園開園。
昭和1年7月26日	明治53年	旭川電燈(現北海道電力、電力供給開始)、レルヒ中佐、第七師団着任、スキーライド。
昭和0年7月26日	明治54年	北海道旭川師範学校(現北海道教育大学旭川校開校)、第1回慰靈音楽大行進(現北海道音楽大行進)開催。



建設中の市総合庁舎(昭和33年)



現旭橋渡橋式(昭和7年)



第1回慰靈音楽大行進(現北海道音楽大行進)(昭和4年)

昭和36年	昭和43年	昭和44年	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	昭和64年	昭和65年	昭和66年	昭和67年	昭和68年		
・永山町合併。	・第1回小熊秀雄賞授賞式(詩)。	・東鷹栖町合併。	・全国初の歩行者専用道路、平和通り買物公園オーブン。	・東鷹栖町合併。	・第1回中原悌二郎賞授賞式(彫刻)。	・国立旭川医科大学開校。	・市民文化会館開館。	・旭川地方に集中豪雨、市内3000戸が浸水。	・「チナカマド」と「ツツジ」を市民の木、花に制定。	・「キレンジャク」と「カンタナ」を市民の鳥、虫に制定。	・優良織工芸館開館(国際染織美術館は61年、雪の美術館は平成3年)。	・第1回旭川国際バーサースキーワールド大会開催。	・東旭川町合併。	・旭川空港開港、東京便就航。	・ソ連邦(現ロシア)、ユジノ・サハリンスク市と友好都市提携。	・旭川空港開港、東京便就航。	・東旭川町合併。	・旭川動物園開園。	・旭川市立旭川美術館開館。	・北海道立旭川美術館開館。	・旭川空港にジェット機就航。	・夜間急病センター開設。	・スターリン球場オーブン。	・道立旭川21世紀の森オーブン。	・中小企業大学校旭川校開校。	・旭川大雪アリーナ開館。	・旭川空港新滑走路2500m供用開始。	・北彩都あさひかわ完成。
・永山町合併。	・第1回中原悌二郎賞授賞式(詩)。	・東鷹栖町合併。	・全国初の歩行者専用道路、平和通り買物公園オーブン。	・東鷹栖町合併。	・第1回中原悌二郎賞授賞式(彫刻)。	・国立旭川医科大学開校。	・市民文化会館開館。	・旭川地方に集中豪雨、市内3000戸が浸水。	・「チナカマド」と「ツツジ」を市民の木、花に制定。	・「キレンジャク」と「カンタナ」を市民の鳥、虫に制定。	・優良織工芸館開館(国際染織美術館は61年、雪の美術館は平成3年)。	・第1回旭川国際バーサースキーワールド大会開催。	・東旭川町合併。	・旭川空港開港、東京便就航。	・ソ連邦(現ロシア)、ユジノ・サハリンスク市と友好都市提携。	・旭川空港開港、東京便就航。	・東旭川町合併。	・旭川動物園開園。	・旭川市立旭川美術館開館。	・北海道立旭川美術館開館。	・旭川空港にジェット機就航。	・夜間急病センター開設。	・スターリン球場オーブン。	・道立旭川21世紀の森オーブン。	・中小企業大学校旭川校開校。	・旭川大雪アリーナ開館。	・旭川空港新滑走路2500m供用開始。	・北彩都あさひかわ完成。
・永山町合併。	・第1回小熊秀雄賞授賞式(詩)。	・東鷹栖町合併。	・全国初の歩行者専用道路、平和通り買物公園オーブン。	・東鷹栖町合併。	・第1回中原悌二郎賞授賞式(彫刻)。	・国立旭川医科大学開校。	・市民文化会館開館。	・旭川地方に集中豪雨、市内3000戸が浸水。	・「チナカマド」と「ツツジ」を市民の木、花に制定。	・「キレンジャク」と「カンタナ」を市民の鳥、虫に制定。	・優良織工芸館開館(国際染織美術館は61年、雪の美術館は平成3年)。	・第1回旭川国際バーサースキーワールド大会開催。	・東旭川町合併。	・旭川空港開港、東京便就航。	・ソ連邦(現ロシア)、ユジノ・サハリンスク市と友好都市提携。	・旭川空港開港、東京便就航。	・東旭川町合併。	・旭川動物園開園。	・旭川市立旭川美術館開館。	・北海道立旭川美術館開館。	・旭川空港にジェット機就航。	・夜間急病センター開設。	・スターリン球場オーブン。	・道立旭川21世紀の森オーブン。	・中小企業大学校旭川校開校。	・旭川大雪アリーナ開館。	・旭川空港新滑走路2500m供用開始。	・北彩都あさひかわ完成。



水点橋開通(平成23年)



開基100年記念イベント「日本のまつり・旭川」(平成2年)



スウェーデン国王来旭(平成2年)



平和通り買物公園オープン(昭和47年)



旭川空港開港(昭和41年)



第1回旭川冬まつり(昭和35年)

# 旭川・近郊イラストマップ

Asahikawa city and the vicinity Illustration Map



# データで見る旭川

## Data of Asahikawa

ランキングで見る旭川 ..... 39

世界一  
日本一  
全国上位ランキング  
選定  
旭川の自慢

地勢・気象 ..... 40

旭川市の位置・市域面積  
気象

人口 ..... 40

人口動態の推移  
世帯・人口の推移  
年齢層別・性別人口  
産業別15歳以上就業者数の割合

産業 ..... 42

産業別事業所数  
産業別従業者数  
観光入込客数  
農業産出額  
専業・兼業別農家数  
経営耕地面積  
卸・小売業の割合  
製造業の概況

生活環境 ..... 45

都市計画の概要  
上水道給水状況  
下水道普及状況

衛生・福祉 ..... 46

ごみ処理の状況  
国民健康保険の状況  
国民年金の状況

教育・文化 ..... 47

教育施設・就学状況  
旭川の指定文化財

行財政 ..... 48

旭川の決算状況

旭川市機構図 ..... 49



## 議会 City Council

市議会は市民を代表する34人の議員で構成され、市政の基本となる条例や予算などの重要事項を審議し決定する機関です。市議会は、年4回(2・6・9・12月)の定例会のほか必要に応じて臨時会が招集されます。また、行政に対する検査権や、調査権、市民からの請願・陳情などを通じて、市民の意見が市政に反映されるよう努めています。



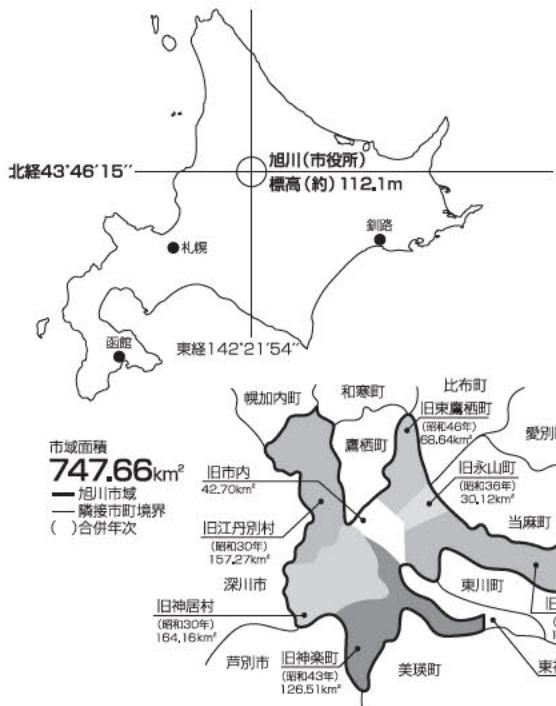
議長  
三井 幸雄



副議長  
宮本 ひとし

## 地勢・気象

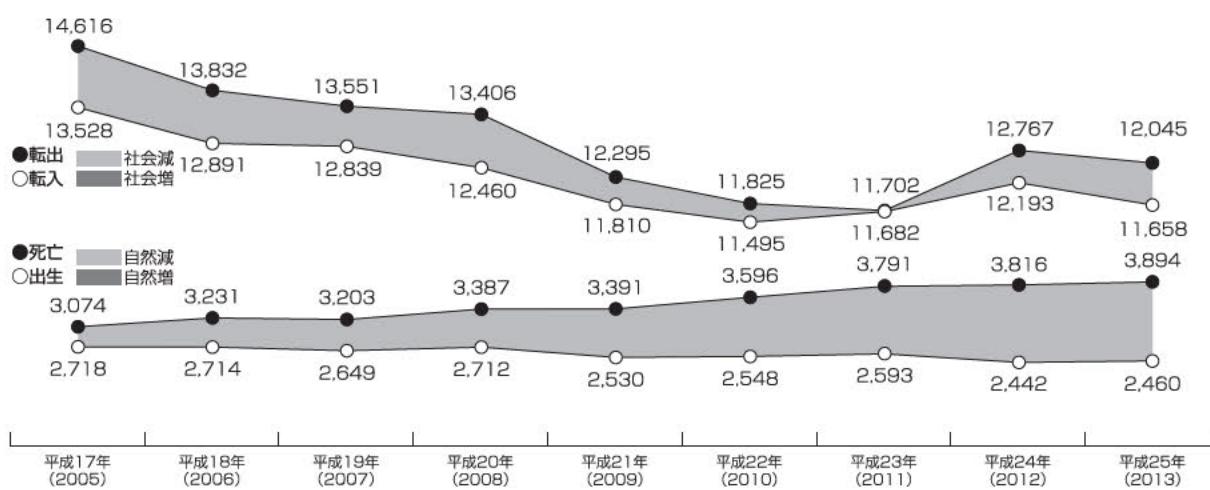
### 旭川市の位置・市域面積



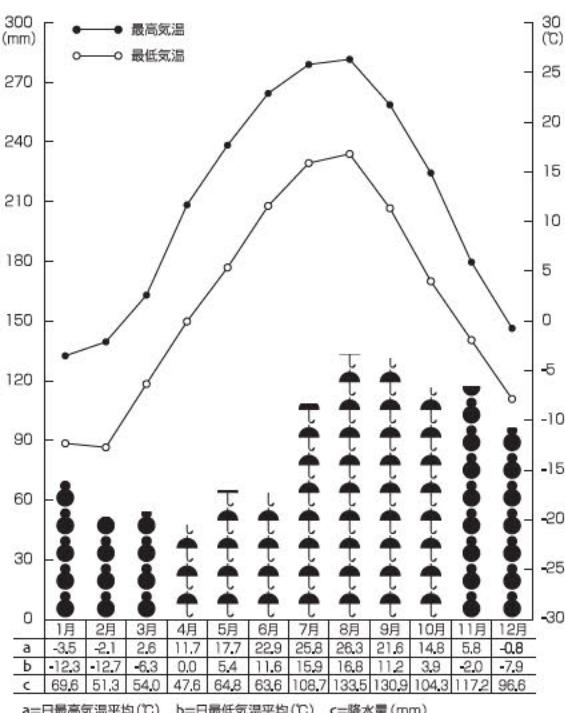
### 人口

### 人口動態の推移

資料:市民生活部、住民基本台帳



### 気候(月別平年値)



### 全国上位ランキング

- 地域面積 ..... 全国813市区中 63位  
【747.66km<sup>2</sup>】
- 人口 ..... 全国813市区中 68位  
【348,658人】
- 水稻の収穫量 ..... 全国市町村中 24位(全道2位)  
【38,800t】
- 水稻の作付面積 ..... 全国市町村中 25位(全道2位)  
【6,430ha】
- 人口1万人当たりの医師数・全国813市区中 60位  
【36.3人】
- 小売業年間販売額 ..... 全国813市区中 60位  
【4,040億円】

### 世界一

#### 旭川冬まつりの大雪像

雪と氷とあかりの芸術が観る者を幻想的な世界に誘う「旭川冬まつり」。中でも世界最大級の雪像は有名ですが、平成6年(1994年)のメイン雪像、韓国の「水原城」は容積10万3,591.8m<sup>3</sup>、高さ30.29mでギネスブックに記録されています。

### 日本一

#### 最低気温の記録

ダイアモンドダストが輝くとき、それは風のない一段としばれる朝。旭川には富士山頂の記録よりも低い氷点下41℃の記録があります。明治35年(1902年)1月25日・上川測候所(現旭川地方気象台)記録。

#### 雪の降る日数

年間143.8日(30年間平均)降るので、辺りは一面銀世界。平成11年(1999年)と13年(2001年)2月のFISワールドカップスノーボード旭川大会では、雪質と気候の良さ、大きな都市のすぐそばにゲレンデがあるという、旭川のすばらしさが世界に広がりました。

#### 旭山動物園

平成24年(2012年)7月に開園45周年を迎えた日本最北の動物園。大水槽やマリンウエイ(円柱水槽)から愛嬌たっぷりのアザラシを観察できる「あざらし館」や、オランウータンの空中散歩が見られる「おらんうーたん館」、ホッキョクグマのダイナミックな泳ぎを観察できる「ぱっきょくぐま館」、水中トンネルのある「べんざん館」など、全国に類がない行動展示で日本中から熱い注目を浴びています。平成18年度(2006年度)には年間入園者数が300万人を突破しました。また、日本で初めてホッキョクグマやオオワシの繁殖に成功したり、エゾリスなどの繁殖数で日本一を記録したりするなど、研究や飼育技術においても高いレベルを誇っています。

### 旭川の自慢

#### スタルヒン球場

プロ野球史上初の300勝を達成した旭川出身の大投手ヴィクトル・スタルヒンにちなんで命名。人名のついた球場としては日本初。プロ野球公式戦はもちろろん、冬は「ちびっこスキー場」に変身。平成25年(2013年)6月には、ナイター照明が設置。

#### 平和通買物公園

恒久歩行者専用道路として、昭和47年(1972年)に日本で初めて誕生。平成10年(1998年)から路面整備等のリニューアル工事が進められ、現在は新しい顔の買物公園となっています。平成24年(2012年)に40周年を迎えました。

#### バーサーオペット・ジャパン

クロスカントリースキー競技と歩くスキーの祭典。参加者3千人規模の国内最大級FIS公認国際スキー大会。平成15年(2003年)の第23回大会から、これまでの「旭川国際バーサースキー大会」から名称を変更。

#### 旭川家具

日本の主要家具産地のひとつとして、そのブランド力、品揃えの豊富さは高く評価されています。

#### 中原悌二郎賞

日本の近代彫刻史に偉大な業績を残した旭川市ゆかりの彫刻家、中原悌二郎を顕彰して旭川市が創設した彫刻の全国賞。権威ある賞として評価されており、受賞作品のコレクションは、日本の現代彫刻の流れを一望できるものとなっています。

### 選定

#### 優佳良織

優佳良織工芸館等の運営に対して、ふるさと産業50選(旧通商産業省)

#### 春光台配水池

近代水道100選(旧厚生省)

#### 常磐公園

日本の都市公園100選(緑の文明学会及び社団法人日本公園緑地協会)

#### 旭橋

「川のまち・旭川」のシンボル的存在。次の世代に引き継いでいきたい北海道の財産として、北海道遺産に選定

#### 旭川ラーメン

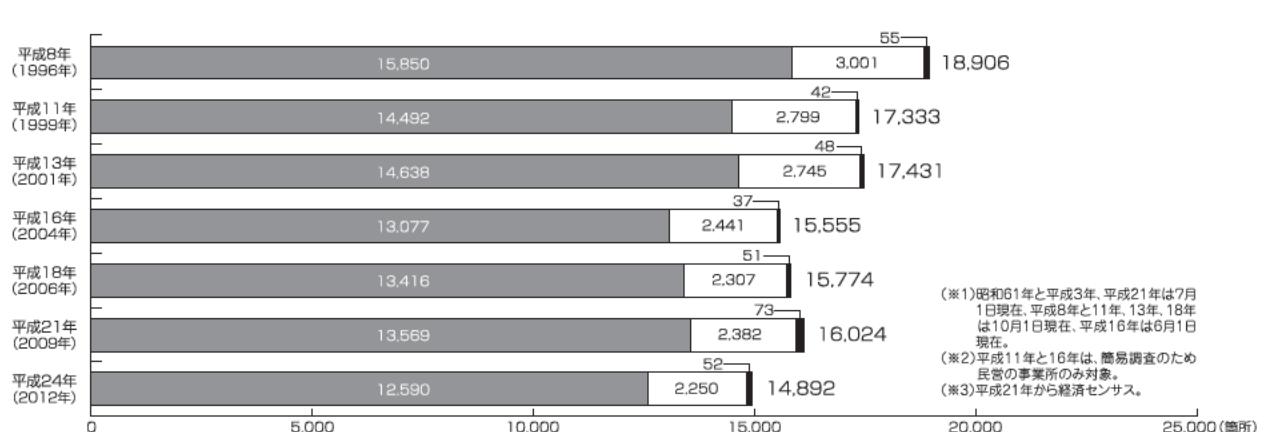
北海道のラーメンの一つとして、北海道遺産に選定

\*各項目によりデータの収集・整理法が違いますので、次頁以降の資料数値とは一致しない場合があります。

## 産業

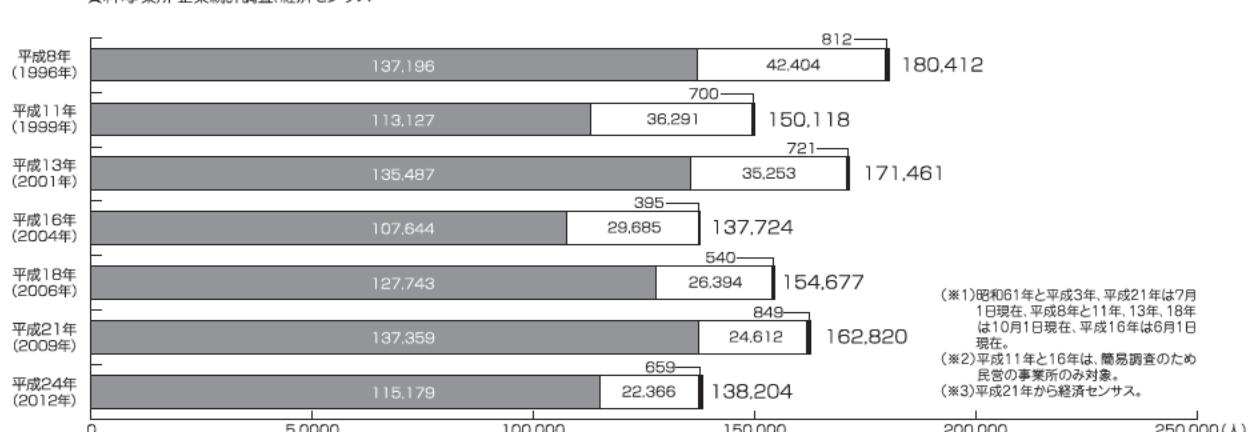
### 産業別事業所数

資料:事業所・企業統計調査、経済センサス



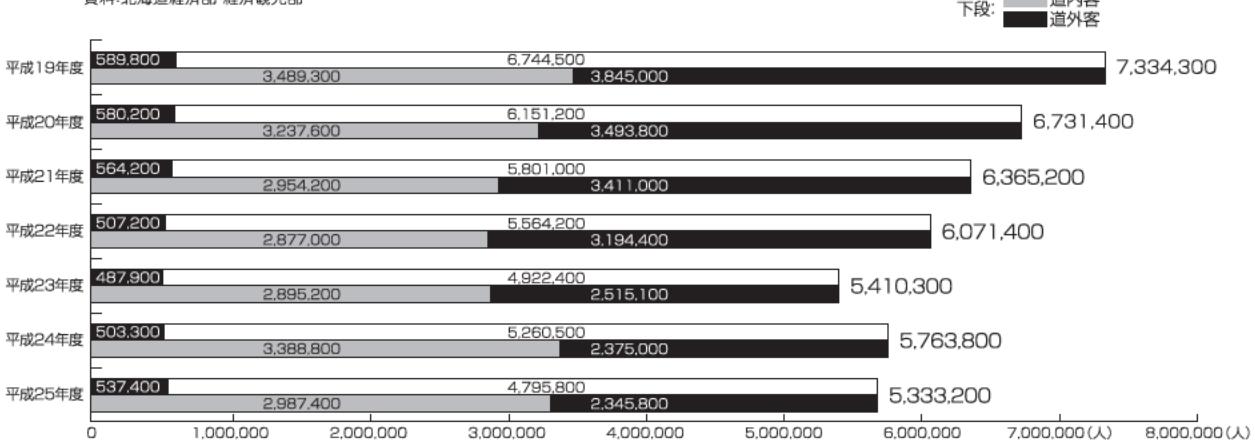
### 産業別従業者数

資料:事業所・企業統計調査、経済センサス



### 観光入込客数

資料:北海道経済部・経済観光部

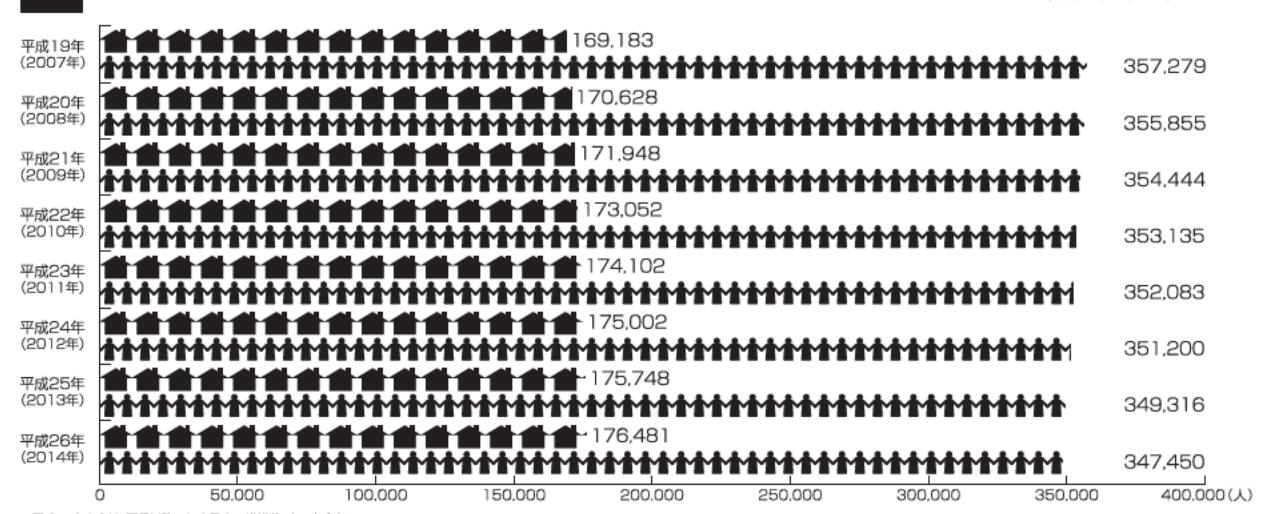


## 人口

## 人□

### 世帯・人口の推移

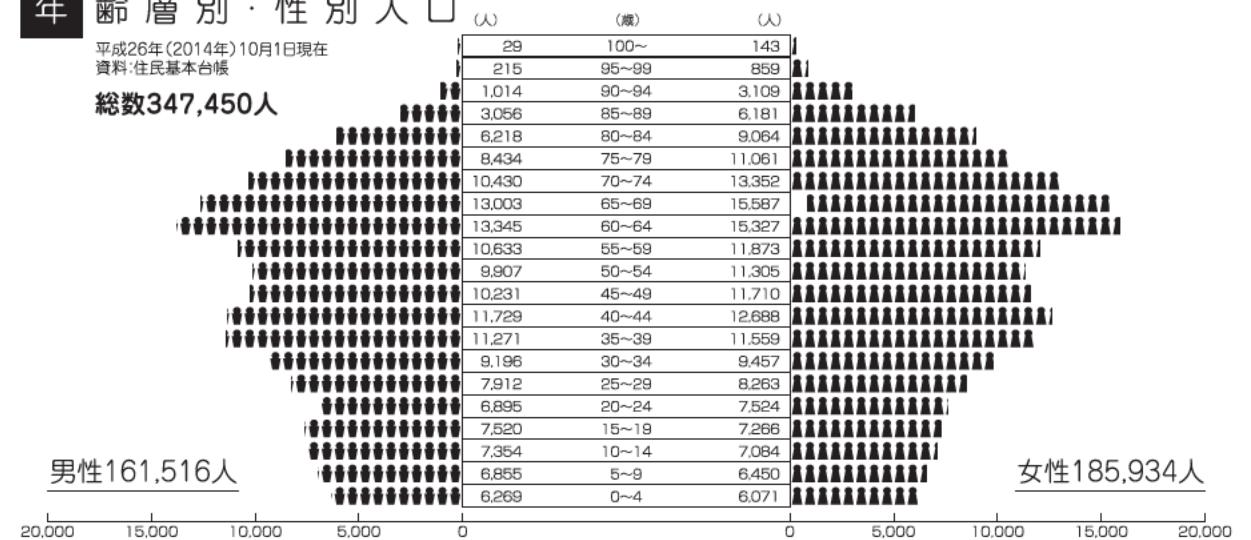
世帯 人口 各年9月末現在  
資料:住民基本台帳



### 年齢層別・性別人口

平成26年(2014年)10月1日現在  
資料:住民基本台帳

総数347,450人



### 産業別15歳以上就業者数の割合

平成22年(2010年)10月1日現在  
資料:国勢調査

【第1次産業】4,155(2.7%)

a.農業/3,911(2.5%)、b.林業/237(0.0%)、c.漁業/7(0.0%)

【第2次産業】26,209(17.0%)

d.鉱業/31(0.0%)、e.建設業/14,497(9.4%)、f.製造業/11,681(7.6%)

【第3次産業】117,667(76.3%)

g.電気・ガス・熱供給・水道業/742(0.5%)、h.情報通信業/1,509(1.0%)

i.運輸業/8,933(5.8%)、j.卸売・小売業/29,590(19.2%)、k.金融・保険業/3,692(2.4%)

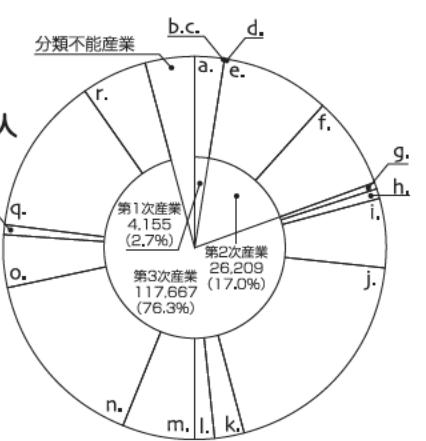
l.不動産業/2,577(1.7%)、m.飲食店・宿泊業/9,616(6.2%)

n.医療・福祉/23,708(15.4%)、o.教育・学習支援業/7,067(4.6%)

p.複合サービス事業/1,055(0.7%)、q.サービス業(他に分類されないもの)/20,688(13.5%)

r.公務(他に分類されないもの)/8,490(5.5%)

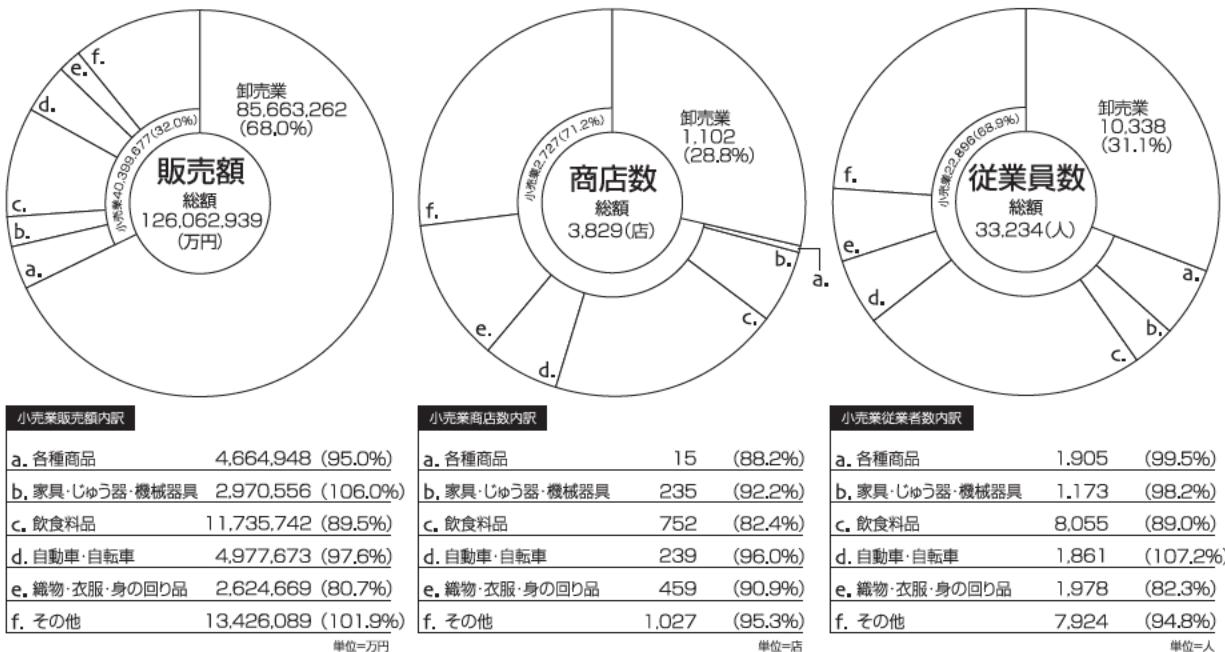
【分類不能の産業】6,222(4.0%)



## 産業

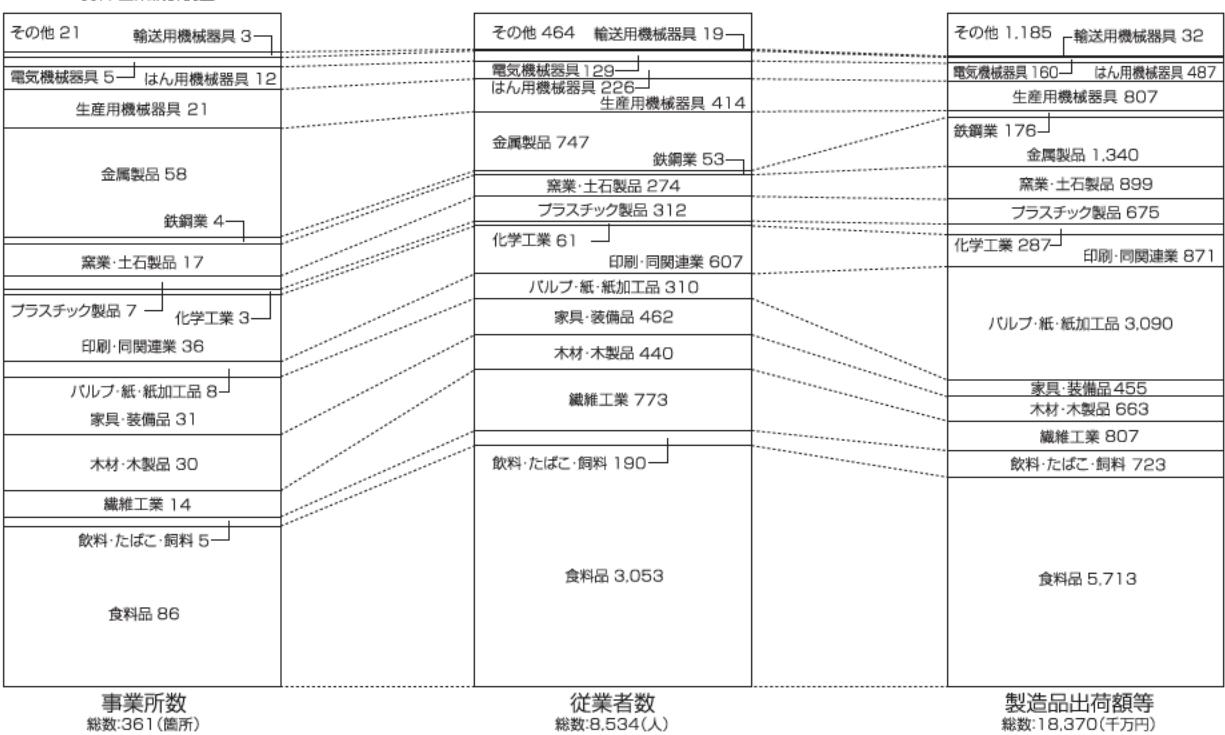
### 卸・小売業の割合

平成19年(2007)6月1日現在 資料:商業統計調査  
※各種小売業内訳内の% = 平成16年度(2004)対比



### 製造業の概況

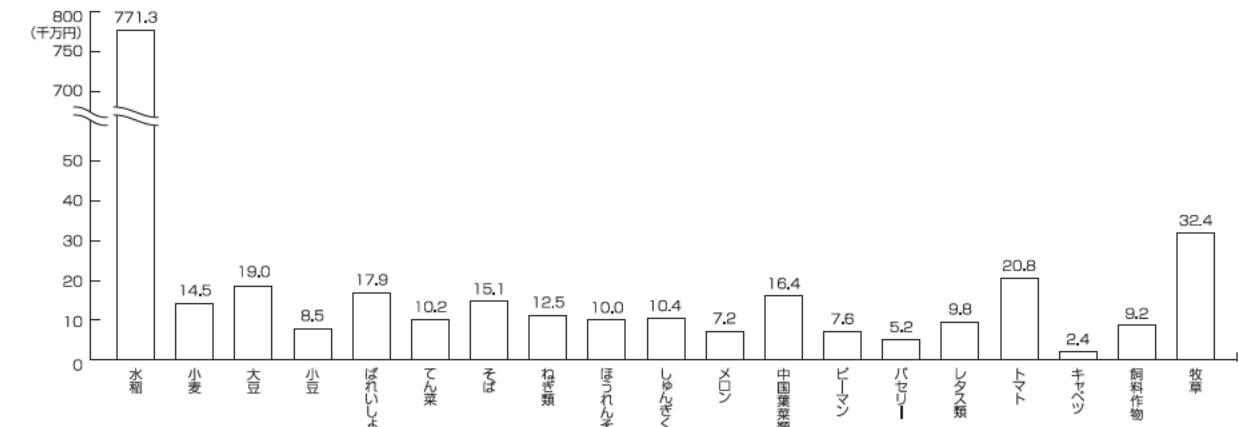
平成25年(2013)12月31日現在  
資料:工業統計調査



## 産業

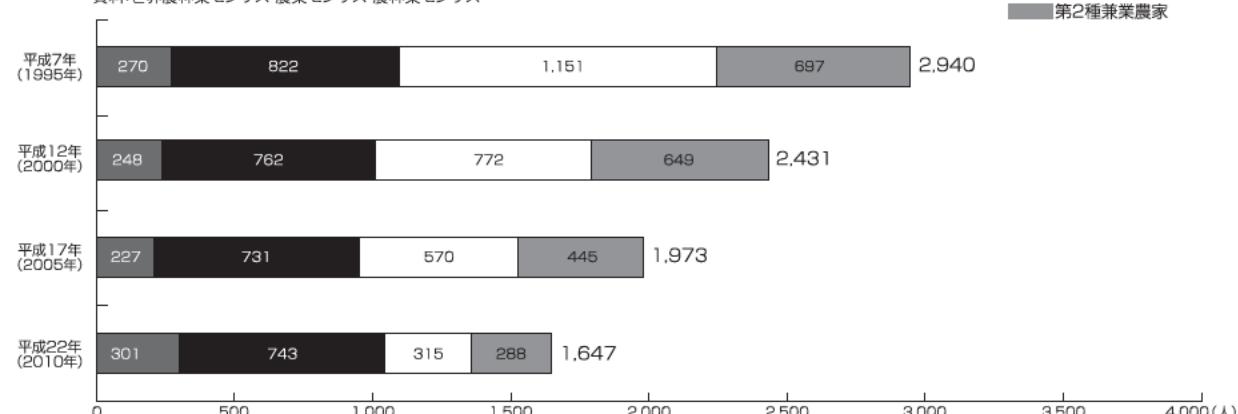
### 主要作物別生産額

平成25年(2013年)  
資料:北海道農政事務所 旭川統計情報センター、農政部



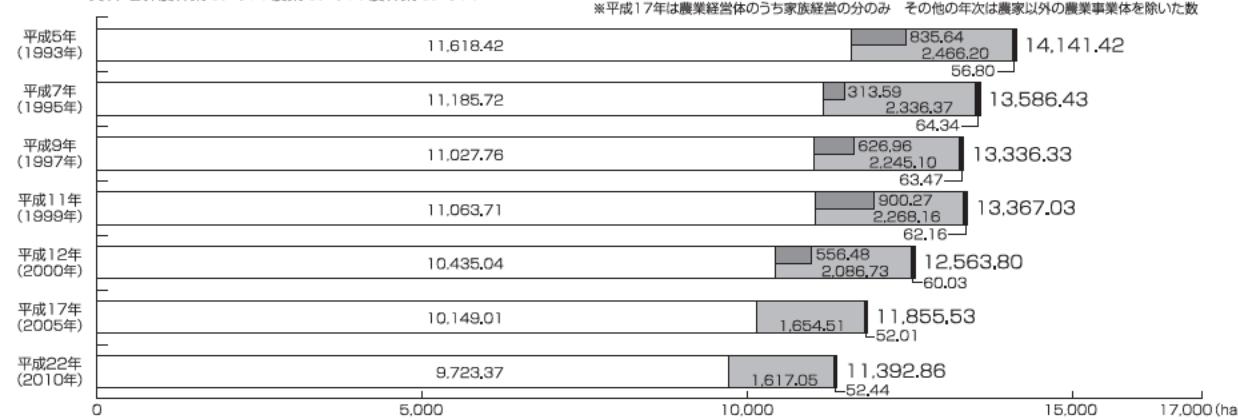
### 専業・兼業別農家数

各年2月1日現在  
資料:世界農林業センサス・農業センサス・農林業センサス



### 経営耕地面積

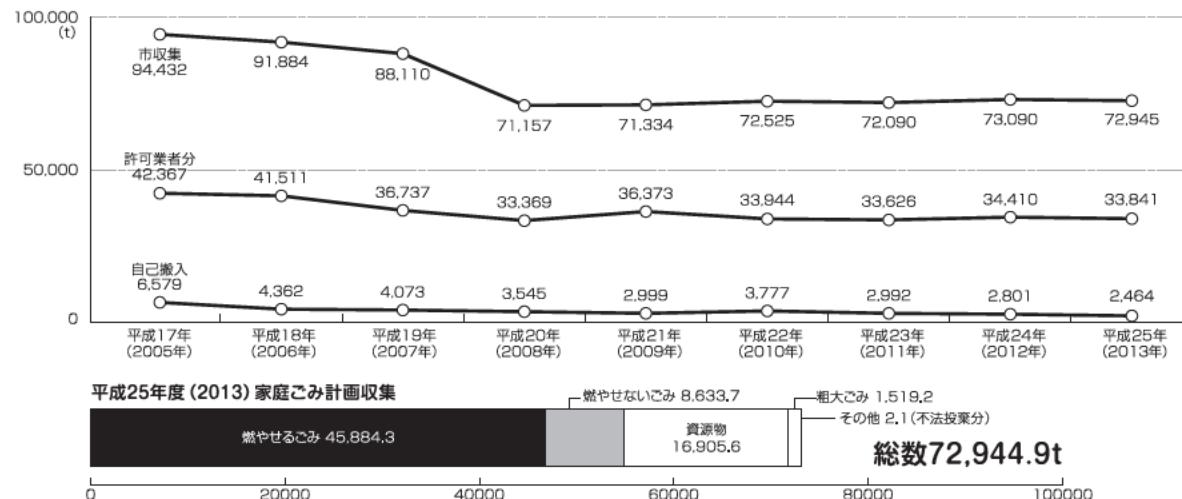
各年2月1日現在  
資料:世界農林業センサス・農業センサス・農林業センサス



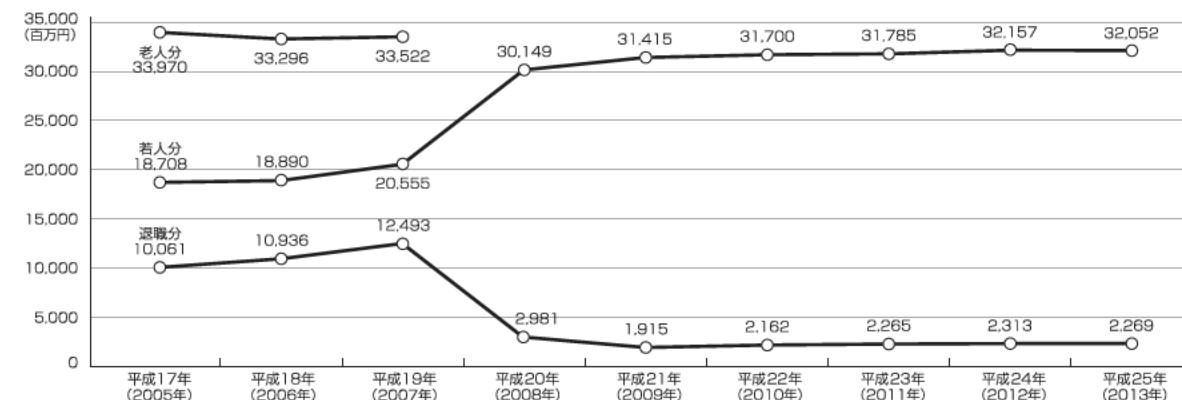
## 衛生・福祉

### ごみ処理の状況

資料:環境省



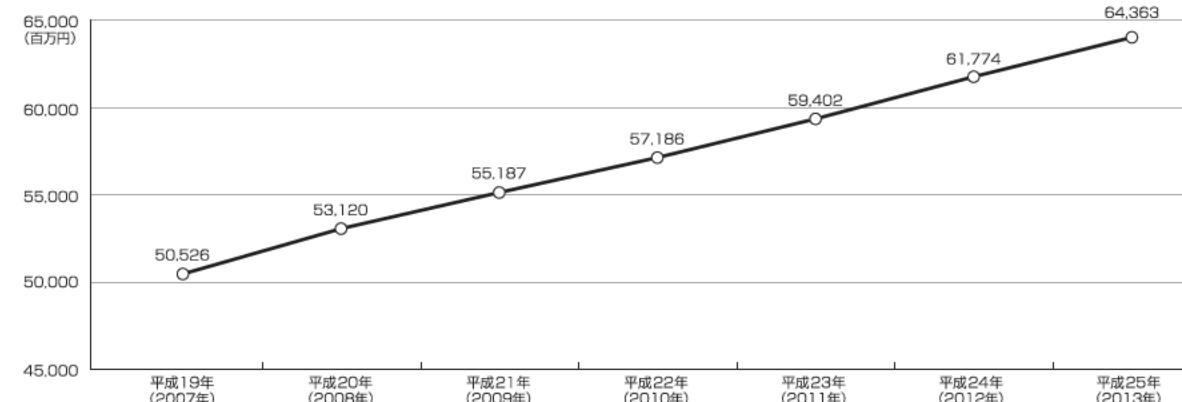
### 国民健康保険の状況（療養諸費用額）



※平成20年度から老人分は、後期高齢者医療制度に移行したため、数値なし。

### 国民年金の状況（国民年金給付金）

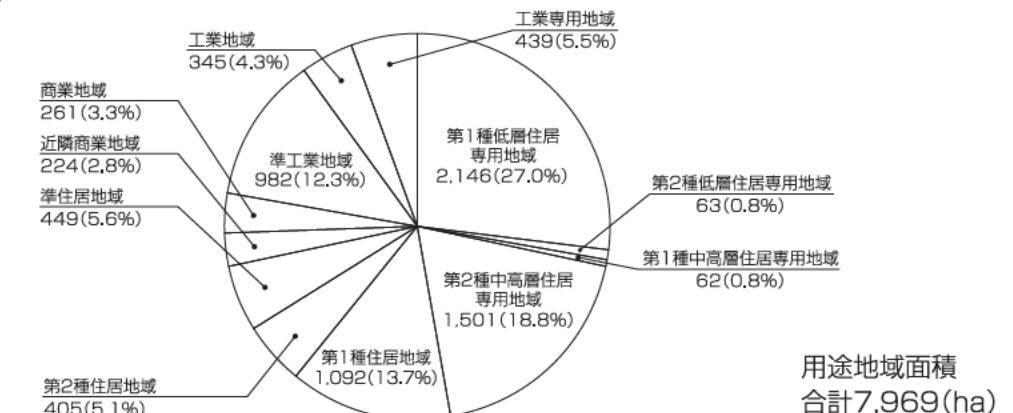
資料:日本年金機構資料、市民生活部



## 生活環境

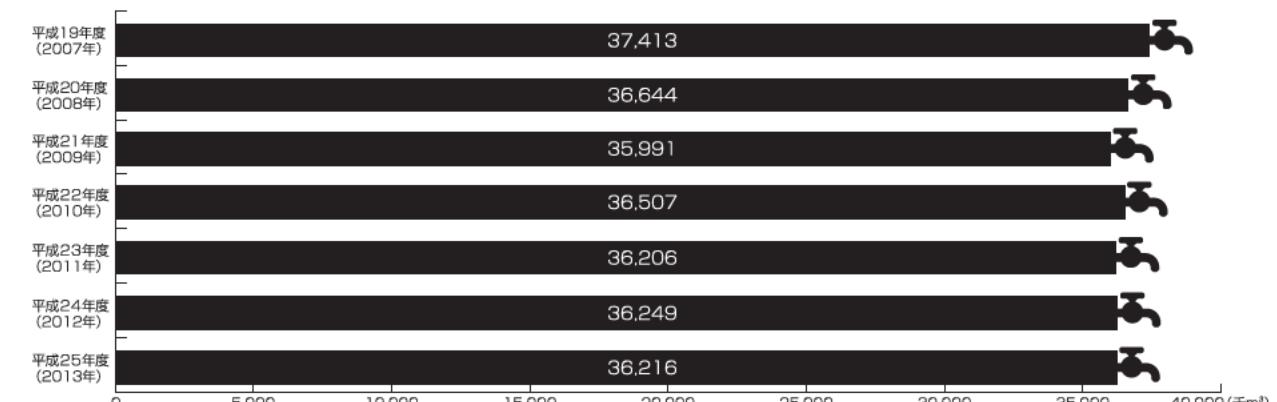
### 都市計画の概要

平成26年(2014)4月1日現在  
資料:都市建築部



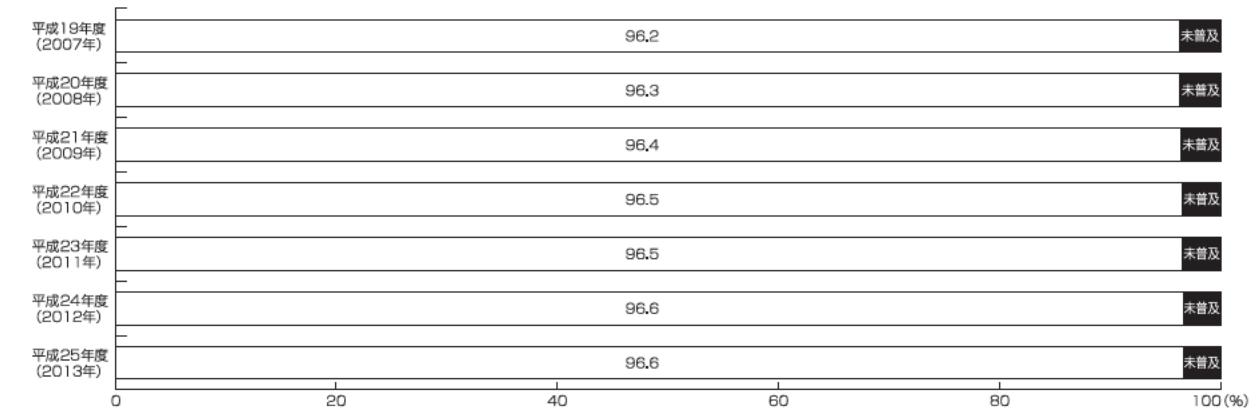
### 上水道給水状況

各年度末現在  
資料:水道局

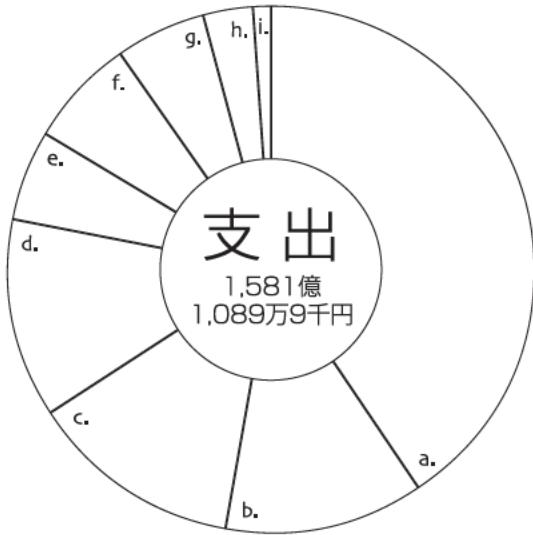


### 下水道普及状況

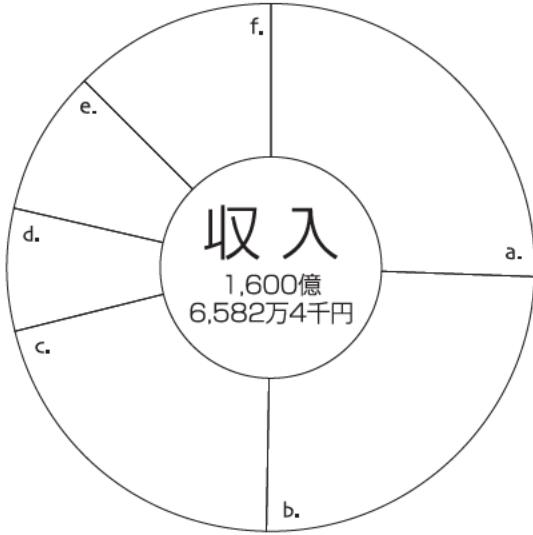
各年度末現在  
資料:水道局



## 旭川の決算状況

平成25年度(2013)  
資料:総合政策部

a. 民生費	623億2,412万4千円 (39.4%)	f. 衛生費	97億9,089万3千円 (6.2%)
b. 職員費	177億5,409万3千円 (11.2%)	g. 教育費	99億6,093万7千円 (6.3%)
c. 土木費	237億6,679万3千円 (15.0%)	h. 総務費	53億771万円 (3.4%)
d. 公債費	180億5,523万3千円 (11.4%)	i. その他	17億9,617万円 (1.1%)
e. 商工・農林水産業費	93億5,494万6千円 (6.0%)		



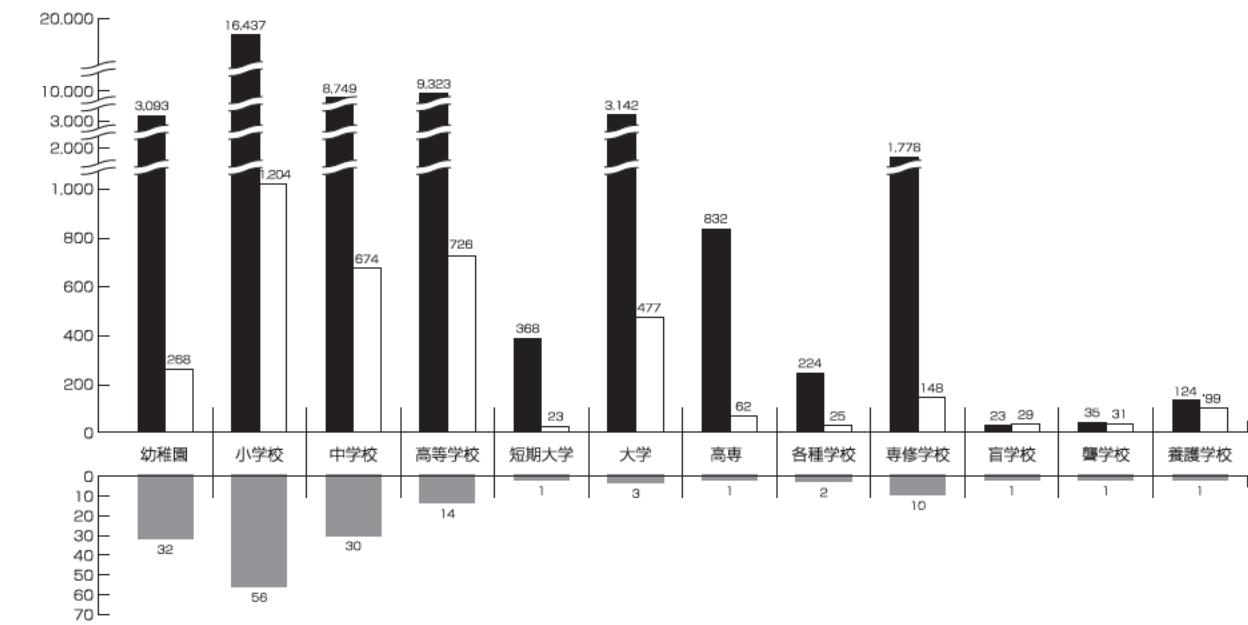
a. 市税	394億6,582万7千円 (24.7%)	e. 市債	174億1,670万円 (10.9%)
b. 地方交付税	365億6,507万4千円 (22.8%)	f. その他	190億9,209万1千円 (11.9%)
c. 国庫支出金	355億1,994万円 (22.2%)		
d. 諸収入	119億7,415万2千円 (7.5%)		

## 市民一人あたりにすると

民 生 費	福祉の充実などに ..... 179,195円	衛 生 費	医療・ごみ処理などに ..... 28,151円
職 員 費	給料・手当などに ..... 51,046円	教 育 費	学校教育・生涯学習などに ..... 28,639円
土 木 費	道路・公園・除雪などに ..... 68,334円	総 務 費	市民活動・国際交流などに ..... 15,260円
公 債 費	借入金の返済などに ..... 51,912円	そ の 他	消防・議会などに ..... 5,164円
商工・農林水産業費	産業の活性化などに ..... 26,897円		

※金額は、一般会計の決算額を平成26年(2014)4月1日の人口347,799人で割ったものです。

## 教育施設・就学状況

平成26年(2014)5月1日現在  
資料:北海道学校一覧・学校基本調査・各学校

## 旭川の指定文化財

平成18年(2006年)5月末現在 資料:教育委員会社会教育部

指定別	名 称	種 別	所在地	1.所有者	2.管理者	指定年月日
国	アイヌ古式舞踊	民俗文化財 (重要無形民俗文化財)	旭川市内	1.旭川チカラップニアイヌ 民族文化保存会	S59.1.21 (1984)	
道	旧旭川偕行社	重要文化財(建造物)	春光5条7丁目	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	H元.5.19 (1989)	
市	神居古潭豎穴住居遺跡	記念物(史跡)	神居町神居古潭 石狩川河川敷	1.北海道開発局 2.旭川市教育委員会	S32.12.17 (1957)	
市	上川郡農作試験所事務所棟 (忠別太駅通第一美英舎)	有形文化財(建造物)	神居1条1丁目	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S41.1.15 (1966)	
市	永山屯田兵屋	有形文化財(建造物)	神楽3条7丁目	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S45.7.6 (1970)	
市	養蚕民家	有形文化財(建造物)	東旭川町瑞穂1576-1	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S48.3.19 (1973)	
市	旧神居古潭駅舎	有形文化財(建造物)	江丹別町春日197-1	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	H3.3.15 (1991)	
市	旭川兵村中隊記録及び 屯田物語原画綴り	有形文化財(歴史資料)	東旭川南1条6丁目 旭川兵村記念館	1.2.旭川兵村記念館	S56.2.20 (1981)	
市	錦町5遺跡出土の斧柄	有形文化財(考古資料)	神楽3条7丁目	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S61.8.20 (1986)	
市	蕨手刀	有形文化財(考古資料)	神楽3条7丁目	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S61.8.20 (1986)	
市	近文山国見の碑	記念物(史跡)	江丹別町嵐山	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S41.1.15 (1966)	
市	梅の木	記念物(天然記念物)	東旭川町米原 旭川第一小学校校庭	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	S41.1.15 (1966)	
市	神居古潭おう穴群	記念物(天然記念物)	神居町神居古潭 石狩川河川敷	1.北海道開発局 2.旭川開発建設部	S41.7.25 (1966)	
市	第七師団関係記録	有形文化財(歴史資料)	春光町国有無番地(陸上自衛隊旭川駐屯地) 北鎮記念館	1.2.陸上自衛隊 旭川駐屯地	H18.3.30 (2006)	
市	知里幸恵遺稿ノート	有形文化財(歴史資料)	神楽3条7丁目	1.旭川市 2.旭川市教育委員会	H18.3.30 (2006)	
市	旭川兵村中隊記録(追加)	有形文化財(歴史資料)	東旭川南1条6丁目	1.旭川兵村記念館・旭川市 旭川兵村記念館	H18.3.30 (2006)	



市民の木/ナナカマド  
Citizens' tree:mountain ash

市民の花/ツツジ  
Citizens' flower:azalea

市民の鳥/キレンジャク  
Citizens' bird:waxwing

市民の虫/カンタン  
Citizens' insect:Japanese tree cricket

## 都市宣言 City Declarations

### 安全都市宣言 (昭和37年2月27日 議会決議)

産業、経済、文化の著しい発展と向上のかけに発生している産業災害、交通事故、火災等の各種災害は年々増加の傾向にあり、市民の日常生活をおびやかしている現状は決してゆるがせにできないところである。これら多くの悲惨な災害、事故を絶滅するためわが旭川市は当市における安全組織の総力を結集し、全市民の協力一致のもとに安全運動を強力に推進し、災害のない明るい都市の建設にまいしんするため、旭川市を「安全都市とする」

### 平和都市宣言 (昭和58年5月3日 告示)

平和を希求することは、人類共通の願いであり、常に求め続けていかなければならない。  
人間が傷つけ合い、生命を奪う暴力や争いが絶えることなく続いている。  
わが国の非核三原則の堅持はもとより、核兵器の廃絶と戦争の根絶を強く願うとともに、平和な市民生活を脅かす一切の暴力を排除することを、今こそ市民一人一人の誓いとするべきである。  
ここに、旭川市は平和を願い、幸せな市民生活を守る決意を表明して平和都市を宣言する。

### 健康都市宣言 (平成2年9月27日 議会決議) (平成2年10月10日 宣言)

わたくしたちのまち旭川市は、北国の厳しい風土の中で先人のたくましい精神と不斷の努力によって、北海道の拠点都市として発展してきた。  
いま、新たな2世紀へ向けて、活力ある躍動都市の実現をめざすとき、健康新たな大地に健康な人々の営みが大切である。  
そのため、本年を健康元年と位置づけ、恵まれた自然との共生を図りながら、人々の幸せの源である「健康」をまちづくりの基本とするものである。  
旭川市は、すべての市民が健やかに生活することを願い、市民の英知を集めて諸施策の充実を図り、決意をこめて、ここに「健康都市」を宣言する。

### 長寿都市宣言 (平成10年3月30日 議会決議)

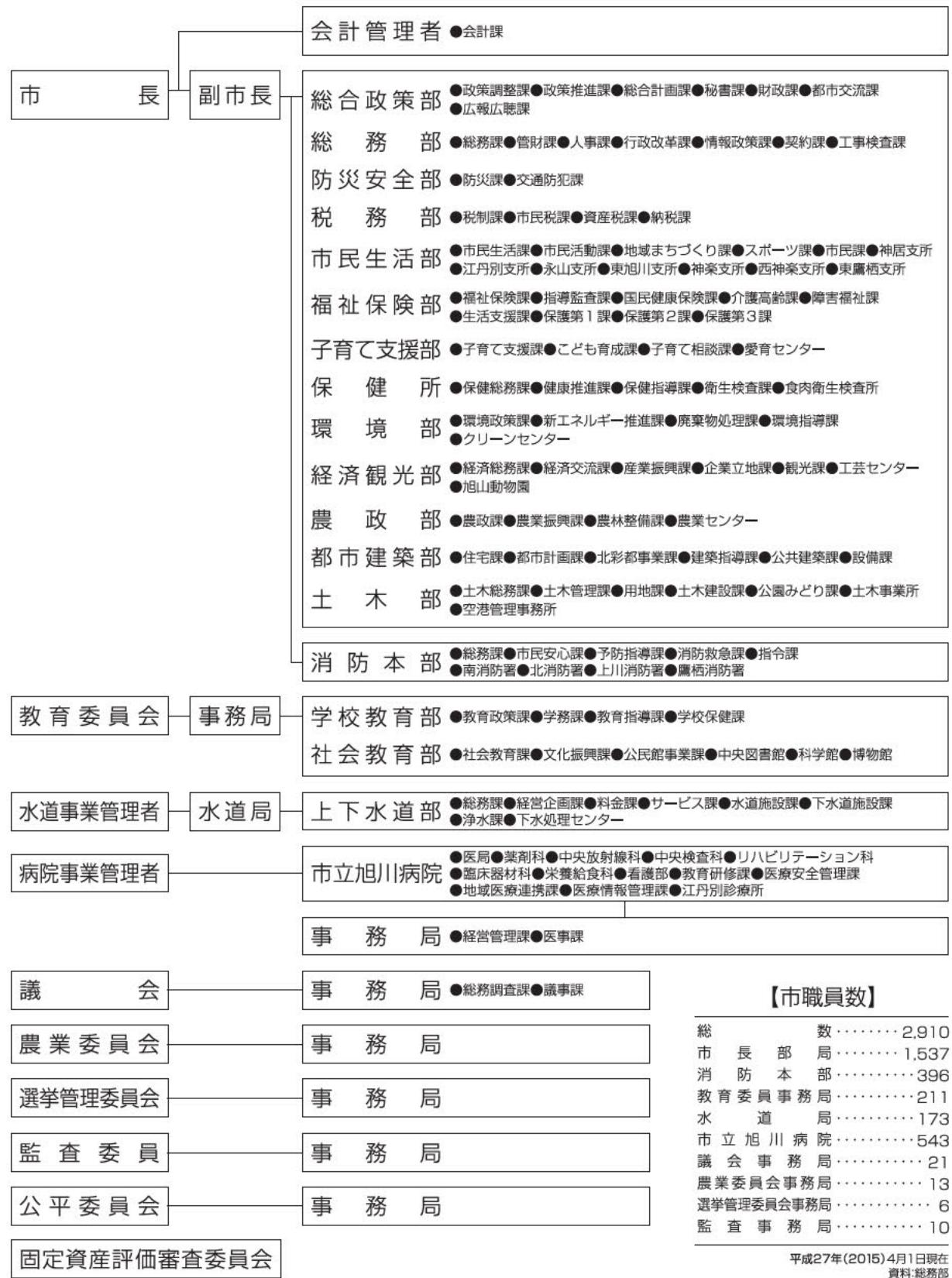
健康に恵まれ、いきいきとした生活を送り、生涯を全うすることができる人生はすべての市民の願いである。わが国は、世界有数の長寿国となったが、社会経済や生活様式が変動する時代にあっても、市民それが社会における役割を担い、高齢者も積極的に社会参加しながら、心豊かに、生きがいのある生活を送ることができるまちづくりが大切である。  
今日の旭川を築き上げてこられた高齢者がまちづくりの先達として尊敬され、健やかで安心して生活出来る社会をめざし、旭川市は、ここに「長寿都市」を宣言する。

## 市民憲章 Citizens' Charter

わたくしたちは、旭川市の市民であることに誇りと責任を感じ、この憲章を掲げて、よりよい旭川をつくることに努めましょう。

1. 元気で働き、楽しい家庭をつくりましょう。
1. 親切をつくし、あたたかい社会をつくりましょう。
1. きまりを守り、明るいまちをつくりましょう。
1. 自然を愛し、きれいな都市をつくりましょう。
1. 文化を育て、豊かな郷土をつくりましょう。

## 旭川市機構図



### 【市職員数】

総 数	2,910
市 長 部	1,537
消 防 本 部	396
教 育 委 員 事 務 局	211
水 道 部	173
市 立 旭 川 病 院	543
議 会 事 務 局	21
農 業 委 員 会 事 務 局	13
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	6
監 査 事 務 局	10

平成27年(2015)4月1日現在  
資料:総務部